環境省
Ministry of the Environment

デコ活応援団（官民連携協議会）
第16回会合

令和７年３月14日（金）

デコ活
くらしの中のエコろがけ

脱炭素につながる新しい豊かなくらしを創る国民運動

第16回会合 – 議事次第

３月14日(金)10時00分～12時00分(予定)　オンライン

１　デコ活応援隊からのお知らせ

（１）令和７年度デコ活応援団運営方針
（２）デコ活応援団関連規約の策定及びスモールグループの廃止
（３）デコ活補助金の公募状況
（４）第２回「くらしの10年ロードマップ」取組実施状況に関する消費者アンケート調査の結果報告
（５）令和６年度キャンペーンの経過報告
（６）「The POSITIVE ACTION Initiative」の進捗状況
（７）デコ活応援団地域交流会の開催報告

２　デコ活応援団からのご提案・ご報告(別紙)

３　関連府省庁等からの情報提供(消費者庁、環境省)(別紙)

４　次回情報

質疑応答、意見交換時の留意事項

- 多くの方に発言いただけるよう、発言は簡潔明瞭に**１～２分程度**でお願いします。
- 発言を希望される方は、**Zoom上で挙手**又は**Q&Aへの送信**をお願いします。

（１）令和７年度デコ活応援団運営方針

■令和７年度のデコ活応援団運営方針をお示しします。
■プロジェクト提案、デコ活応援団の運営等についての意見は、随時、事務局までお寄せください。

- 令和５年度は、計画（くらしの10年ロードマップ）、予算（新しい補助金などデコ活予算）、基盤（応援団、愛称、アクション、宣言など）が整備され、令和６年度には、新たに創設されたデコ活補助金の活用等を通じて、行動変容に向けた具体的な取組が更に進められた。
- 令和７年度においては、**以下のとおりデコ活応援団を運営**しながら、応援団メンバーによる様々な**「デコ活」の実践を後押し**していく。
  - デコ活応援団の全体会合は、令和６年度と同様に、**３か月ごとに開催**する。
  - 全体会合における**「連携実践プロジェクト」提案**や**「デコ活」ポータルサイトの検索機能**等を通じて、デコ活応援団メンバー間の、**連携・マッチングを促進**し、行動変容に向けた取組を後押しする。
  - 全体会合において、**デコ活応援隊（環境省）、関係省庁等からの情報提供**を通じて、応援団メンバーに様々な**デコ活アクション“実践”の機会を提供**していく。
  - 全体会合等の場を通じて、例えば、**デコ活補助金採択案件等の、行動変容に向けて取り組まれている主体から、その実践・経験を応援団メンバーに共有・還元**していただくこと等を通じて、応援団メンバー間で、**行動変容に向けた知見を高め、更なる取組に活かしていく**。
  - 従来のスモールグループは廃止しつつも、デコ活の分野・テーマに即した**応援団メンバー間の連携や共同での取組**（イニシアティブ、タスクフォース等）についても、提案に応じて**後押ししていく**。
- 令和７年度末の消費者アンケート調査の結果等を踏まえ、必要に応じて「くらしの10年ロードマップ」についても更新を行う。

（２）デコ活応援団関連規約の策定及びスモールグループの廃止

環境省

■前回会合で事前周知したとおり、デコ活応援団のルール（規約）を次年度から施行し、活動の趣旨を明確化します。

■デコ活応援団の規約の策定に併せて、現在、ポータルサイト上で行っている取組、製品・サービスの登録やデコ活宣言の掲載についても、今後、ルール（規約）を定めます。

■連携・マッチング機能の向上等を踏まえ、スモールグループを本年度末をもって廃止します。

関連規約

「デコ活応援団」
（新国民運動官民連携協議会）

2,208主体
（1,251企業、333自治体、365団体、259個人）
令和７年３月12日時点

デコ活応援団のルール（規約）を策定

＋

ポータル上の取組等登録やデコ活宣言の掲載についても今後、ルール（規約）を策定

スモールグループ

・デコ活応援団会員検索機能追加による連携・マッチング機能の向上等を踏まえ、現在の個別テーマに係るスモールグループは、本年度末をもって廃止します。
・応援団内でのテーマごとの連携・活動について提案等があれば、いつでも事務局にお寄せください。

（２）デコ活応援団規約①

■「デコ活応援団規約」を策定しました。
■施行は令和７年４月１日を予定しています。

デコ活応援団（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動・官民連携協議会）規約

令和　年　月　日

（名称）
第１条　本会の名称は、「デコ活応援団（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動・官民連携協議会）」とする。

（目的）
第２条　本会は、「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）を通じ、官民の多様な主体が連携することにより、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの創造に資する取組及び消費者の行動変容を推進することを目的とする。

（活動内容）
第３条　本会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる活動を行う。
一　会員間の「デコ活」に関する知見の共有及び事例の横展開
二　会員間の連携による「デコ活」に関する新たな取組の構想及び創造
三　会員間の連携による「デコ活」に関する調査及び研究
四　会員間の連携による「デコ活」に関する新たな製品・サービスの開発及び提供に資する活動
五　消費者への「デコ活」の効果的な訴求に資する活動
六　「デコ活」の事例等の国内外への情報発信
七　「デコ活」に関する政府施策への要望及び提案
八　その他本会の目的を達成するために必要な活動

（事務局）
第４条　本会の事務局を環境省に置く。
２　事務局は、本会の運営に必要な業務を行う。
３　事務局は、その事務を外部の機関に委託することができる。

（２）デコ活応援団規約②

（会員）
第５条　本会は、本会の目的に賛同する会員によって組織する。
２　会員は、本規約その他の本会の運営に関わる諸規程を順守する義務を負う。

（入会）
第６条　本会への入会を希望する者は、事務局の指定する方法で入会申請を行い、事務局の承認を得なければならない。

（退会）
第７条　会員は、事務局に対し、本会を退会する旨の届出をすることにより、任意に本会から退会することができる。
２　事務局は、会員が次の各号のいずれか又は全てに該当すると判断される場合、当該会員を除名することができる。
一　会員が解散又は営業を停止したとき
二　暴力団等反社会的勢力と関係があることが判明したとき
三　虚偽の情報を提供するなど、会員、事務局又は第三者に不利益をもたらすような行為をしたと認められたとき
四　法令や公序良俗に反する行為を行ったと認められたとき
五　本規約に違反又は本会の信用を著しく害したとき
六　本会の運営に当って重大な支障が生じると認められたとき
七　その他除名すべき事由があるとき

（規約の制定改廃）
第８条　本規約の制定改廃は、事務局が行い、制定又は改廃した場合においては、直ちに会員に通知する。

（雑則）
第９条　本規約に定めるもののほか、本会の運営に関して必要な事項は、事務局が定める。

附則
第１条　本規約は、令和７年４月１日から施行する。
第２条　本規約は、施行日以降に新たに会員となる者及び施行日時点で既に会員である者に適用される。なお、既に会員である者は、施行日時点において本会の会員であることをもって、本規約に同意したものとみなす。

（２）【参考】「デコ活応援団」における現行のスモールグループ

■検索機能による連携・マッチング機能の向上等を踏まえ、現行のスモールグループは、本年度末をもって廃止します。

■応援団内でのテーマごとの連携・活動についてご提案等があれば、いつでも事務局にお寄せください。

テーマ	人数	議論中の論点・これまでのご意見
①住宅	128	• 消費者にとってストック（既存住宅）の省エネ化の優先度を向上させる取組方法の策定 • 断熱における課題の特定と、消費者の関心を高める効果的な訴求方法の検討
②インセンティブ/ポイント	140	• インセンティブを用いた脱炭素の啓発方法検討
③モビリティ	100	• ユーザーがエコドライブ等の取組を自発的、もしくは能動的に実施可能な仕組みの形成方法検討
④食	96	• 企業間連携により、自律分散型の地産地消を実現できる具体手段の検討 • 食の生産、物流の中で、最も脱炭素へのインパクトが大きい分野の特定
⑤宅配/通販	68	• エコドライブの訴求方法検討 • 利用者の利便性と環境への配慮の判断軸の策定
⑥サステナブルファッション	74	• 消費者の衣服リサイクルへの意識を向上させる訴求手段・方法の検討
⑦教育	111	• 従業員へ向けた学習環境の整備方法の検討 • 子供が自分ごととして行動できる教育方法の策定
⑧GHG見える化	152	• 見える化から、行動変容に繋がる仕組みの策定

テーマ	人数	議論中の論点・これまでのご意見
⑨プラスチック	94	• リサイクルの原料収集、原料の選別等の、リサイクルの各工程における課題の特定 • 上記を解決する技術・運用方法の共有・策定 • マイボトル等の、消費者を巻き込んだプラスチック削減方法の策定と、課題の特定
⑩意識啓発	143	• 省エネに対するネガティブイメージを払拭するための対応方針策定 • 知識の蓄積のみならず、環境問題を自分ごととして捉え、行動を促すための啓発方法の策定 • 脱炭素を啓発する適切なターゲットの選定
⑪ワーケーション	56	• 再エネ活用に向けた実証実験とワーケーションを融合した取組事例の共有 • 地域住民との効果的な連携方法の策定
⑫生物多様性	90	• 生物多様性の数値化、計算方法の検討 • 企業の生物多様性保全に向けた行動指針策定
⑬廃棄物	99	• 廃棄物のリサイクルにおける課題・原因の特定 ⇒全国規模の一斉回収が難しい ⇒コストが高い（特に複合素材のリサイクル） ⇒運輸時にCO2が排出される
⑭若者	57	• 消費者の環境配慮型商品への購買意欲を向上させる取組方法の検討 ⇒企業間イベント、インセンティブ付与の検討

※令和７年３月12日時点

（３）デコ活補助金の公募状況

■本日よりデコ活補助金の公募を開始しました。
■詳細は、補助金執行団体のサイトや、過去の採択事例をご覧ください。

公募期間

令和７年３月14日（金）から令和７年４月11日（金）まで

補助金の概要

【マッチングファンド方式（連携協働型社会実装助成方式）】
事業実施主体２（複数主体による連携・持ち寄り）：国１（リスクマネー提供）を上限に定額補助

【補助上限額】
・広域規模事業　３億円（二以上の都道府県で多数の主体への効果が見込まれるもの）
・地域規模事業　１億円（一都道府県内での効果が見込まれるもの）

補助金執行団体

一般社団法人地域循環共生社会連携協会　※詳細は、以下のサイトをご確認ください。
一般社団法人地域循環共生社会連携協会（一般社団法人低炭素社会創出促進協会）（rcespa.jp）

過去の採択事例

※詳細は、以下のサイトをご確認ください。
令和５年度（補正予算）及び令和６年度環境配慮行動普及促進事業費補助金及び二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）推進事業）

（４）第２回「くらしの10年ロードマップ」の取組実施状況に関する消費者アンケート調査の結果報告

デコ活 くらしの中のエコろがけ

■「デコ活」の進捗フォローアップのため、需要側（消費者側）の省エネ等の脱炭素に資する行動（デコ活アクション）の実施率等を把握するためのオンライン調査を１月に実施しました。

■調査結果のポイントは、以下のとおりです。この結果をもとに、さらに「デコ活」を推進していきます。

ポイント

◆ 衣・食・住・職・移動・買物・基盤の36項目において、デコ活アクションを既に導入・実践している割合は2.1%～67.6%と、大きく幅が存在し、項目によって割合にばらつきが見られる。

◆ 約１年前に実施した前年度の調査結果と比較する限り、全体としては、大きな進捗が認められる項目は、見受けられなかった。一方、住宅「外」分野における、「新築」に関する項目では、「導入・実践」の割合が上昇しており、進捗傾向が認められた。

◆ 今後の「デコ活」の活動においては、引き続き、各分野・項目の特徴を的確に捉え、ロードマップを参照しながら、最適な打ち手・仕掛けを講じていく。

① 不知（そもそも知らない）の割合が高い分野 → 日常接点も活用した周知・普及
② 認知どまり（知っていても意欲が湧かない）の割合が高い分野 → メリットや意義の訴求
③ 意欲どまり（意欲はあるが実践に壁）の割合が高い分野 → 障壁を取り除くサービスや支援の提供
④ 導入・実践の割合が高い分野 → 更なる導入・実践に向けて①～③のアプローチ

（4）【参考】各項目の調査結果（1/2）

デコ活 くらしの中のエコろがけ

項番	分野	設問 項目	回答ごとの割合(%)[1] 不知	認知	意欲	導入・実践	N数	導入・実践 対前年度比
1	①住[外]	住宅の省エネ基準への適合（持ち家・新築）	4.7	16.3	12.8	66.3	86	+7.5%
2		住宅の省エネ基準への適合（持ち家・既存）	9.2	26.3	27.5	37.0	3,612	−2.6%
3		住宅の省エネ基準への適合（賃貸住宅）	31.2	19.4	39.7	9.7	2,012	−1.9%
4		住宅への太陽光発電の導入（持ち家・新築）	2.3	46.5	18.6	32.6	86	+4.7%
5		住宅への太陽光発電の導入（持ち家・既存）	6.7	64.0	17.9	11.4	3,612	−0.4%
6		住宅への太陽光発電の導入（賃貸住宅）	29.2	43.9	25.8	2.1	2,012	−0.1%
7	②住 [内]	LED照明の導入	15.3	13.7	16.6	54.5	6,500	−3.8%
8		省エネエアコンの導入	20.9	14.6	21.6	43.0	6,500	−3.4%
9		省エネ冷蔵庫の導入	26.5	16.5	26.0	31.0	6,500	−2.4%
10		節水型洗濯機の導入	23.6	23.3	21.3	31.9	6,500	+1.2%
11		高効率給湯器の導入	23.7	30.5	21.1	24.6	6,500	−1.8%
12		節水機器の導入	19.4	23.7	28.4	28.6	6,500	−2.2%
13		HEMS等の導入	46.4	30.3	19.3	3.9	6,500	−1.4%
14		節電行動（例：お出かけの際に消灯、冷蔵庫の扉をすぐ閉める 等）	21.8	11.9	15.2	51.1	6,500	−4.2%
15		節水行動（例：洗濯時のすすぎ回数を1回に抑える、こまめにシャワーを止める 等）	22.2	24.9	16.4	36.5	6,500	−4.1%
16		ガスの使用量を節減する行動（例：追い焚き回数を1回減らす、浴槽の蓋を活用する 等）	23.8	20.0	19.6	36.5	6,500	−3.8%

1.「不知」=そもそも聞いたことがない/わからない、「認知」=何のことか知っているが導入/実践したいと思わない、「意欲」=導入/実践したいと考えているが導入/実践には至っていない、「実践」=既に導入/実践している

（4）【参考】各項目の調査結果（2/2）

デコ活 くらしの中のエコろがけ

項番	分野	設問項目	回答ごとの割合(%)[1] 不知	認知	意欲	導入・実践	N数	導入・実践 対前年度比
17	③衣	家庭でのクールビズ	22.3	15.1	16.0	46.6	6,500	−4.7%
18		家庭でのウォームビズ	22.2	13.3	16.8	47.8	6,500	−6.0%
19		職場でのクールビズ	21.0	17.9	16.0	45.2	3,847	−4.8%
20		職場でのウォームビズ	20.2	18.2	17.5	44.1	3,847	−5.6%
21		サステナブルファッション（選択、利用、再資源化）	54.0	21.6	18.8	5.6	6,500	−0.9%
22	④買・食	地産地消・旬産旬消	22.2	13.7	22.1	42.0	6,500	−5.4%
23		食品ロスを減らす取組	18.6	10.9	18.6	52.0	6,500	−6.0%
24		プラスチック製品の需要を抑制する取組	17.0	11.6	10.0	61.4	6,500	−5.7%
25		プラスチックの分別、リサイクル、リユース等の取組	15.3	8.2	9.0	67.6	6,500	−5.4%
26	⑤職	雇用型テレワーク	32.6	32.8	18.0	16.5	3,847	−0.7%
27	⑥移	電動車の購入	11.0	34.0	26.0	29.0	385	−3.7%
28		カーシェアリング	31.3	52.9	11.8	4.0	3,607	+0.1%
29		エコドライブ（家庭）	15.2	13.2	14.6	57.0	3,353	−6.3%
30		エコドライブ（職場）	18.0	33.0	17.0	32.0	92	−6.0%
31		移動における公共交通の利用	11.4	40.9	22.8	24.8	4,446	−0.4%
32		移動における自転車の利用	14.6	21.8	16.6	47.0	6,500	−2.4%
33		脱炭素旅行商品（環境負荷のより少ない移動手段等を用いた旅行商品）の購入	48.5	22.3	21.8	7.4	6,500	±0%
34	⑦基盤	「脱炭素」「カーボンニュートラル」	22.2	42.2	27.4	8.3	6,500	−0.1%
35		「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）	75.1	14.0	8.1	2.8	6,500	−0.1%
36		「デコ活アクション」	80.5	10.6	6.5	2.4	6,500	+0.2%

1.「不知」=そもそも聞いたことがない/わからない、「認知」=何のことか知っているが導入/実践したいと思わない、「意欲」=導入/実践したいと考えているが導入/実践には至っていない、「実践」=既に導入/実践している

（５）令和６年度キャンペーンの経過報告①

■令和６年度キャンペーンとして、①家庭系廃食用油の資源回収促進、②昼の余剰電力需要の創出、③ネチャーポジティブ製品の市場活性について、取組を進めています。令和７年度以降も、行動変容の促進を目指し、キャンペーンを展開してまいります。

令和６年度の各種キャンペーンの概要

①家庭系廃食用油の資源回収促進キャンペーン（サーキュラーエコノミー）

⇒回収拠点の拡大・可視化・発信・インセンティブを活用した行動変容を促進

・自治体による家庭系廃食用油の回収を促進するため、参考となる事例集を近日中に作成する予定です。

②昼の余剰電力需要創出キャンペーン（カーボンニュートラル）

⇒昼の再エネ余剰電力の利用を促進するための、昼の電力利用への行動変容とそれによる生活者の利益・利便性を訴求

・前回（第15回）会合にて、ディマンドリスポンス（DR）の背景及び実証事業の概要について紹介しました。それらの実証事業の結果について、近日、環境省から報道発表予定です。

③ネイチャーポジティブ製品の市場活性キャンペーン（ネイチャーポジティブ）

⇒売り場と連携をしたネイチャーポジティブ製品の可視化・情報提供による消費選択を促進

・詳細は、次項及び次々項をご覧ください。

（５）「ネイチャーポジティブ製品の市場活性キャンペーン」の経過報告①

情報提供の内容や方法について介入点及び介入策を検討することを目的に、①ウェブアンケートを基に購買行動につながる要因分析を行い、介入点及び介入策を設定。②対象３商品について、各協力機関と連携のうえ実証実験を実施しました。

調査概要

消費者が生物多様性に配慮した商品やサービスを自らの意思で選択できるよう、**情報提供の内容や方法について介入点及び介入策**を検討することを目的に、①ウェブアンケートを基に購買行動につながる要因分析を行い、介入点及び介入策を設定。②対象３商品について、各協力機関と連携のうえ実証実験を行った。

②実証試験概要

	牡蠣	米	日用品
対象商品	ASC宮城産生かき生食用	「CO・OP産直新潟佐渡コシヒカリ」(5kg)	サラヤ　ハンドソープ「WASH　BON」
実証場所	イオンリテール株式会社関東圏内６店舗	コープデリ宅配　ECサイト（eフレンズ）	LINEヤフー株式会社Yahoo!ショッピング
実証の方法	実店舗に設置するポップへの介入	宅配のWebチラシの画像へ介入	ECサイトにおける販売画像へ介入

購買行動につながる要因分析 ①アンケートを基にした

調査結果：牡蠣

【因果AI分析結果】※2023年度に検討

よく牡蠣を購入する層は**「自然豊かな地域で生産されたこと」が因果構造のスタート**地点にあり、これが「品質がよさそう」や「産地のブランド感」に影響を与え、購入意欲に影響を与えていた。

年に1-3回店で購入		年に4回以上店で購入	
B.他の人も買いそう	0.533	C.自然豊かな地域で生産されたことに関心を持った	0.443
C.産地のブランド感が魅力的だ	0.455	B.品質がよさそう	0.415
C.見た目が美味しそうに見えた	0.35	C.見た目が美味しそうに見えた	0.28
C.料理しやすい.食べやすいと思った	0.291	C.産地のブランド感が魅力的だ	0.262
B.品質がよさそう	0.225		
C.自然豊かな地域で生産されたことに関心を持った	0.221		
B.お得感	0.215		
B.特別感	0.194		
C.含まれる栄養価に関心を持った	0.183		
C.生産者の顔が見えると感じた	0.181		

※実証実験で介入可能な要素を黄色ハイライト

調査結果：米

【因果AI分析結果】

トキ米の購入意欲には品種や銘柄、等級の他に**「有機栽培であること」や「品質管理の記載」**が、購入意欲に影響を与えている。

トキ米の購入意欲	
品種や銘柄	0.306
有機栽培	0.272
等級	0.249
品質管理の記載	0.208
味の表現	0.183
ごはんを食べている情景の写真	0.179
量	0.171
パッケージのおしゃれさ	0.122
栄養価	0.08
パッケージの素朴さ	0.053

※実証実験で介入可能な要素を黄色ハイライト

調査結果：日用品

【因果AI分析結果】

RSPO認証を知らない人でも、「持続可能な原料生産」が因果構造のスタート地点にあり、**RSPOロゴ**やお得感に影響を与え、購入意欲に影響を与えていた。

RSPOを知っている		RSPOを知らなかった。	
C.保湿力	0.458	C.持続可能な原料生産	0.379
C.新発売.	0.417	C.テレビ紹介	0.317
C.お得感	0.35	C.お得感	0.312
C.デザイン性	0.288	B.安心感	0.309
C.テレビ紹介	0.237	C.新発売	0.305
B.効能が良い	0.224	B.効能が良い	0.253
B.安心感	0.217	B.他の人も購入しそう	0.241
C.自然由来	0.19	C.自然由来	0.188
C.ごみが少量	0.143	C.RSPOロゴ	0.183
C.香り	0.084	B.扱いやすい	0.15

※実証実験で介入可能な要素を黄色ハイライト

（５）「ネイチャーポジティブ製品の市場活性キャンペーン」の経過報告②

環境省

購買要因分析結果を活用することで統計的に有意な行動変容効果を確認しました。

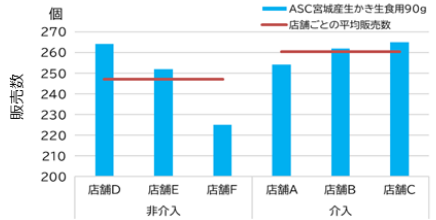
- ASC認証の牡蠣においてはPOPを設置した販売店の販売数が5.0%増加
- RSPO認証取得のハンドソープのEC販売においては認証ラベルと認証の説明を追加することで購入率が17.71%増加

②効果的な介入策の検証

調査結果：牡蠣

【介入策】自然豊かな海で生産されたことを示す写真と説明の入ったPOPを設置

【結果】POPを設置した販売店の販売数が**5.0%増加！**

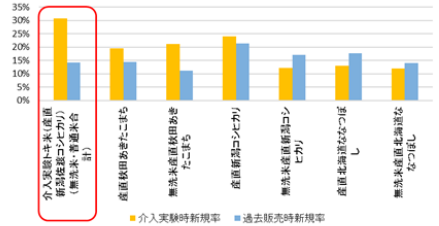


【Tips】ロゴに加えて、生産地の豊かな自然を視覚的に示すことが購買を促進する可能性

調査結果：米

【介入策】Webチラシにおいて、生きもの調査の実施や化学農薬・化学肥料の削減の取組を追記

【結果】購入率に変化は認められない。
但し、過去のトキ米特集（生産者の顔写真等を掲載）と今回（生産地の生き物（トキ等）の写真を掲載）を比較するとトキ米の新規購入率が約2倍になった。

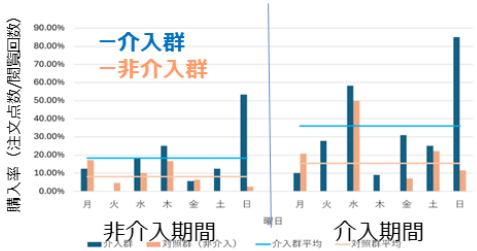


【Tips】生産地の生き物の写真は購買意欲に影響を与える可能性

調査結果：日用品

【介入策】商品画像に認証ラベルと「持続可能な原材料」で作られている説明を追加

【結果】認証ラベルと説明を追加すると購入率が**17.71%増加！**



【Tips】ロゴに加えて、ロゴが意味する配慮事項に関する情報が購買を促進する可能性

（6）「The POSITIVE ACTION Initiative」の進捗状況

環境省

■「The POSITIVE ACTION Initiative」では、生活者の様々な脱炭素に資する行動のCO_2排出削減効果のデータベース、「デコ活データベース」を作成しました。

■脱炭素に資する行動とそのCO_2排出削減効果を集計する際の参考値としてご活用ください。

「デコ活データベース」の利用イメージ

環境に良い行動と効果を知る

✓ 身の回りのエコなアクションを知る
- ゴミの分別のように広く知られているものだけでなく、身近に実践できるエコなアクションをたくさん知ることができます

✓ アクションがどれくらいエコなのか知る
- それぞれのアクションが、どれくらいCO_2を減らせるのか数字で確認できます

実践する

✓ エコアクションを実施して記録
- アクションの効果が分かったら、できることから始めてみましょう
- 夏休みや休日等、時間があるときにまとめて挑戦してみるのも良いかもしれません

数値で集計する

✓ どれくらいエコだったのか集計
- 実践できたアクションごとに、CO_2を減らせる効果を掛けて、合計どれくらいCO_2を減らせたか計算してみましょう
- 思ったより効果の大きかったことや、簡単なのに効果があったことを振り返って、普段の生活にも取り入れてみましょう

「デコ活データベース」の内容例

・全96個のアクションの詳細は、デコ活ポータルサイト又はJCCCAホームページからご覧ください。
・「The POSITIVE ACTION Initiative」の背景、今後の展開等は、報道発表からご覧ください。

※CO_2削減量の算定においては、各種の行動ごとに、脱炭素に資する行動を行った場合と、行わなかった場合（従来型の行動）の排出量の差分から算定を実施しています。アクションごとの詳細な前提条件は、デコ活データベース（Excel）及び算定の考え方（PDF）をご確認ください。

（７）デコ活応援団地域交流会の開催報告

■「地域独自の（気候、文化等に応じた）暮らし方の提案、支援」を後押しするため、「デコ活ジャパン※１」と連携し、地域で活動する「デコ活ローカル※２」とデコ活応援団が一堂に会し、全国6か所で「デコ活応援団地域交流会」を開催しました。

開催概要

【開催日・ブロック】

- 12月４日　九州沖縄ブロック
- 12月18日　中部ブロック
- １月14日　関東ブロック
- 12月11日　近畿ブロック
- １月10日　北海道・東北ブロック
- １月24日　中国・四国ブロック

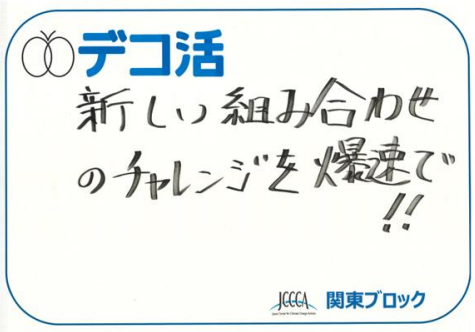
【主な内容】

・地域事例発表　・事例発表者による交流座談会　・名刺交換会

※１ デコ活ジャパン：全国地球温暖化防止活動推進センター　※２ デコ活ローカル：地域地球温暖化防止センター

総括

- デコ活応援団を含む参加者424名が参加し、29自治体・団体による事例が共有されました。
- 「デコ活ローカル」の中間支援機能やネットワークが発揮され、地域で脱炭素に取り組む素晴らしい取り組みが掘り起こされました。



連携実践プロジェクトの新規提案①

■新たに7件のプロジェクト提案がありました。
■連携先を募集しておりますのでご関心のある方は、事務局までご連絡ください。

	プロジェクト内容	参加企業・団体 「場・機会」の提供者 企業・団体名	期待される役割	「製品・サービス」の提供者 企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	「One Team Challenge 2025 夏」を実施 従業員の環境配慮行動によるCO_2削減量を可視化し、複数企業で成果を出すことで、「従業員の行動変容の重要性」を社会に発信し、機運醸成を目指す • 内容: 環境意識向上・行動変容促進アプリを活用して、自社の従業員の教育/啓蒙を実施・浸透させたい企業との合同キャンペーン実施 • 日時: 2025年6月~7月	提案者 NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	• 企業へキャンペーン参加を呼びかけ、環境配慮行動の結果をアグリゲート・発信 • Green Program for Employeeを提供 (GXソリューション|ドコモビジネス)		
		企業/団体/国・自治体	• 複数企業にて、従業員の環境行動を可視化し、成果を社会に発信する取組へ参画頂く企業を募集 (参画企業の交流会も実施) 連携先募集: 随時		
インセンティブ	社会貢献活動促進サービスの実装 • 脱炭素をはじめとした様々な社会課題解決に対して、行動変容基盤/アプリを整備 • アプリを通じてユーザーは、行動変容ミッションを実施し、達成時にインセンティブ (ポイント報酬) を受け取り	関西電力	• 行動変容基盤となるアプリケーションの開発・運用	企業 団体 自治体	• 社会貢献活動のテーマアイデアをいただき、生活者に促したい社会貢献のアクションをご提示いただく 連携先募集: 随時

連携実践プロジェクトの新規提案②

■新たに7件のプロジェクト提案がありました。
■連携先を募集しておりますのでご関心のある方は、事務局までご連絡ください。

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
住宅	電気自動車シェアリングサービス • マンション入居者専用カーシェアサービスを2020年12月より開始 • 誰でも利用できるパブリック型カーシェアサービスを2024年10月より開始	提案者 九州電力	• 脱炭素の取り組みとしてPR • マンション等の付加価値向上 • 導入拠点のレジリエンス向上		
		企業/団体	• EVカーシェア導入を検討している企業等を募集 連携先募集：随時		
		自治体	• 公用車のEV化について、カーシェア開放を併せて検討している自治体を募集 連携先募集：随時		
普及・啓発	産学官マイアース地球環境教育プロジェクト • 生態系チームと地球温暖化チームによる対戦型トレカ • 全国各地の生態系をマイアース化 • 大学生、高校生が学校にて環境授業を行ったりイベントで啓発出展 • 切り札となる企業や自治体のカードも同時に制作			提案者 NPO法人 SoELa	• 地域の生態系を子供達に伝えシビックプライドを醸成 • 企業や自治体の環境活動を子供や保護者にPR
				事業者 自治体	環境活動をPR • 企業の環境活動をトレカでPRしていただく • 一緒に制作やファシリテータとして活動したい高校、大学 • 地元の生態系や自然、文化など環境面からPRしたい自治体 連携先募集：随時

連携実践プロジェクトの新規提案③

■新たに7件のプロジェクト提案がありました。
■連携先を募集しておりますのでご関心のある方は、事務局までご連絡ください。

プロジェクト内容		参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
観光	サステナブルツーリズムを広げる産官学共創プロジェクト『GREEN JOURNEY』 • コンセプトは「環境にやさしく、地域はうれしく、自分たちはとことん楽しい」 • 移動/食事/宿泊の全てにおいて環境に配慮した旅行体験の販売を通じ、国内旅行におけるCO2排出削減や、参画自治体における関係人口の創出、地域文化の発展を目指す	提案者 GREEN JOURNEY 推進委員会 (主幹企業) ・日産自動車 ・日本旅行 ・TBWA HAKUHODO	• 提携自治体及び環境省、観光庁とも連携したプロジェクトの普及・啓発・拡大 • サステナブル旅行プランの造成・販売 • EV利用環境の整備・拡充 • LINEを通じた旅行体験の強化 • 提携店舗・施設における体験整備 • 地元の方との交流体験「コネクトプログラム」の企画開発	自治体	• GREEN JOURNEYを体験する観光エリアの提供 連携先募集:随時
				レンタカー事業者	• 環境に優しい移動手段 (EV) の提供 連携先募集:随時
				飲食・観光事業者	• 地産地消の食事や伝統文化に触れる体験の提供 連携先募集:随時
				宿泊事業者	• 環境に優しい宿泊施設・プランの提供 連携先募集:随時
				主幹企業	• 旅行パッケージ・LINEサービスの提供

連携実践プロジェクトの新規提案④

■新たに7件のプロジェクト提案がありました。
■連携先を募集しておりますのでご関心のある方は、事務局までご連絡ください。

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
再エネ	地域脱炭素を推進している自治体と連携し、太陽光・蓄電池等のエネルギー機材の共同購買を通じて、地域エネルギーの自給率向上を推進 • 共同事業体として共同購買を地域住民に展開 • 地域住民向けの啓発活動と提案営業を実施 • 安心・納得で購入できる0次診断やシミュレーター(WEB)を提供 • 自治体と連携を推進	自治体	• 共同購入プログラムの展開 • 広報誌などによる住民への情報発信 連携先募集:随時	提案者 エブリワエナジー	• 共同購買者の募集 • 施工業者のマッチング • エネルギー機材の紹介
		地域企業(施工業者)	• 購買者へのエネルギー機材の見積・設置工事・保守 連携先募集:随時	共同事業者 (株)ライズコネクト (株)再エネ企画 エナジー・ソリューションズ(株) (株)C-RISE (一社)日本PVプランナー協会 (株)徳間書店 TETRAPOT(株)	• 機材調達 • 施工・保守事業者への支援 • 各種システム開発 • マーケティング活動 • 顧客サポート
		地域企業(小売)	• 環境価値の買取、ポイントを活用した地域への還元 連携先募集:随時		
住宅	横浜市が考える上位等級のススメ方 • 横浜市では、脱炭素社会の実現に向けて、断熱等級6、7や気密性能を備えた「健康・省エネ住宅」の普及を促進 • 「よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム」や「よこはま健康・省エネ住宅 事業者登録・公表制度」などの取組を実施	横浜市	• 公民連携による普及啓発の取組の共有(「よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム」) • 設計者・施工者の技術力向上を支援する取組の共有(「よこはま健康・省エネ住宅 事業者登録・公表制度」講習会の連携・テキストの提供等(有償))	住宅関連事業者	• 断熱等級6、7や気密性能等を備えた • 省エネ住宅の供給、既存住宅の省エネ改修(注文住宅をはじめ、建売、賃貸、集合住宅などのあらゆる住宅) 連携先募集:随時
		他の自治体	• 断熱等級6、7や気密性能等を備えた省エネ住宅の普及促進 連携先募集:随時	医療・健康関連事業者	• 省エネ住宅のメリット (健康・快適 等) の認知 • 業務での活用 連携先募集:随時
				メディア	• 省エネ住宅のメリット(健康・快適等)の認知 • 住まい手へのPR 連携先募集:随時

連携実践プロジェクトの結果報告

■ 2 件のプロジェクトの実施結果を報告します。

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	【ONE TEAM CHALLENGE @品川港南】従業員の環境配慮行動によるCO2削減量を可視化し、同一ビル(エリア)で成果を出すことで、「従業員の行動変容の重要性」を社会に発信し、機運醸成を目指す • 内容: 環境意識向上・行動変容促進アプリを活用して、自社の従業員の教育/啓蒙を実施したい企業との合同キャンペーン実施 • 日時: 10月8~28日			提案者 NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	• 企業へキャンペーン参加を呼びかけ、環境配慮行動の結果をアグリゲート・発信Green Program for Employeeを提供 (GXソリューション|ドコモビジネス)
				NTTアーバンソリューションズ	• 品川シーズンテラスビルを中心に品川港南エリアに勤務する従業員への呼びかけ。近隣イベントとの連携
				近隣事業者	• キャンペーンに賛同し企業として参加 • 従業員への活動促進
サステナブルファッション	「こども服の無料回収」と「無償譲渡会」の開催によるリユース推進と子育て世帯への支援(「衣」にまつわる官民や民民連携の仕組みづくり) • こども服の回収(インプット)を行う企業や自治体と、譲渡会(アウトプット)を開催したい商業施設や自治体と連携 • 人々の笑顔に繋がる、こども服の回収・衛生管理等を含むリユース推進やイベントを開催	提案者 ゼンドラ	• サイズアウトしたこども服の無料回収、子育て世帯への無償譲渡会イベントの企画・主催・開催		
		商業施設	• こども服の譲渡会開催の場の提供 • (脱炭素への取組とイベントの充実により、来街者数の向上、売上向上等のメリットを享受)	民間企業	• 子育て中の社員や顧客に向けたこども服の無料回収を実施 (社内では脱炭素の取組、社外には営業提案機会の創出のメリットを享受)
		自治体 福祉教育部局	• こども服の譲渡会開催の場の提供 • (低所得世帯への子育て支援策拡充と、教育参画によるこどもへの環境問題に対する意識づけの効果)	自治体 環境部局	• こども服の譲渡会への協力 (資源回収したこども服のリユース促進による地域資源循環と脱炭素の促進の効果)

次回予告

各締切日

✓ 次回(第17回)に向けた連携実践プロジェクト、デコ活応援団の活動に関する意見、提案等は、**令和7年4月25日(金)**までに事務局へご連絡ください。

第17回デコ活応援団会合

日時：

- **令和7年6月27日(金)10時～11時30分(予定)**オンライン

議事内容（現時点想定）：

- デコ活応援隊からのお知らせ
- デコ活応援団からのご提案・ご報告
- 関連府省庁等からの情報提供
- その他

会合終了後、会合の様子を収めたアーカイブ動画を共有いたします。
ご意見等も承りますので、事務局までお気軽にご連絡ください。

巻末資料

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
普及・啓発	6月の「環境月間」に、消費者に向けた「おいちい（おいしい地球をいつまでも。）プロジェクト」を実施し、食と地球環境のつながりについて啓発 • 連携先の店舗やフードロス削減のEC「Kuradashi」サイト上において、様々な環境負荷の低い製品・サービス、企業の取組について発信 • 消費者にSNSへの投稿・発信を促し、投稿数等に応じ、環境保護団体に寄付を実施	提案者 株式会社クラダシ	2024年6月 環境月間の啓発プロジェクト「おいちいプロジェクト」の企画・運営	企業	自社の環境配慮製品、サービスや取組についての「Kuradashi」サイト等を活用しての発信。または「おいちいプロジェクト」 の発信 連携先募集：令和6年4月
				自治体	自治体内での環境啓発取組の発信。または自治体サイトやSNSを通じての「おいちいプロジェクト」 の発信 連携先募集：令和6年4月
ゲームでの行動変容	Web3を活用した新・広告モデルで汎用的な課題解決への行動変容を実現するプロジェクト • ライフスタイルの転換につながる方法としてゲーミファイでのコミニティの活性化と持続可能な取組の支援を行うアプリ • WEB3広告、インセンティブ付与、ゲーム内の課金の機能を開発し、一部を社会問題解決に還元することで、脱炭素行動を促進する	提案者 ダイスクリエイティブ/DEA	行動変容アプリの"Answer to Earn"のサービス開発、提供	電力、省エネ家電、動物愛護の事業者	興味・関心があるターゲットに対して、省エネ、脱炭素、環境問題解決に関する商品を"Answer to Earn"上で訴求 連携先募集：随時
		GDBL	電力消費データを行動変容アプリと連携させる	その他事業者	環境、脱炭素以外の商品、サービスや、リアルイベントと"Answer to Earn"を連携。または、各種機能の共同開発 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
普及・啓発	ゼロカーボンシティ宣言している自治体が、それを達成するための気候変動アクションを地元のJクラブと連携して促進 • アクションの第１弾として再エネの地産地消を効果的に普及拡大させる「屋根置き太陽光パネル及び蓄電池の共同購入事業」の周知活動を自治体が地域貢献を理念として掲げるJリーグのクラブと協働して行う • さらに各自治体と地元Jクラブ及びそのスポンサー企業が連携して様々な普及啓発活動を実施する	提案者 山梨県/ 岡山市/ アイチューザー株式会社	各自治体が、地元Jクラブ及びそのスポンサー企業と連携して、地元市民の気候変動アクションに繋がる具体的な普及啓蒙活動の場・機会を提供する まずは、Jクラブのホームゲームや特別イベント等にブースを出展し、屋根置き太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業の周知をする為の企画・運営を行う 続くアクションとして、例えば再エネ電力の普及拡大、さらにはゴミ削減や食ロス削減など脱炭素に資するアクションに繋げる	スポンサー企業	• Jクラブ又はスポンサー企業からホームゲームの観戦チケット、サイン入り選手ユニフォーム、ボール等を提供(個別に要協議) • アクションを通じて、共同購入で屋根置き太陽光パネル・蓄電池を導入いただいた方にJクラブ関連グッズ等を贈呈(個別に要協議) 連携先募集: 令和６年６月末まで
				自治体	• Jクラブのホームゲームにブースを出展し、気候変動アクションに繋げるための普及啓蒙資料やチラシを配布 連携先募集: 令和６年６月末まで

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
GHG可視化	環境アプリ「Green Carb0n Club」による、自治体市民の環境配慮行動の促進 • エコアクションをするとポイントが貯まり、貯めたポイントはエコなサービスや商品などのクーポンに交換できる「Green Carb0n Club」を富士通が開発 • 市民が楽しみながらエコアクションを行えるゲーム等の行動変容の仕掛けも提供 • 川崎市と連携協定を締結し、持続可能な未来都市の実現に向けて、「Green Carb0n Club」を活用	川崎市	持続可能なまちづくりに向けて、等々力緑地・溝の口・武蔵小杉・川崎駅などの取組の実証の場を提供	提案者 富士通	環境アプリ「Green Carb0n Club」を開発し、川崎市との提携により、等々力緑地・溝の口・武蔵小杉・川崎駅での脱炭素化に取り組む
		自治体	「Green Carb0n Club」を活用して、地元住民の市民の環境配慮行動を促進 連携先募集：随時	各種業界企業	川崎市を実証の場として、脱炭素行動の促進の社会実装に取り組む 連携先募集：随時
インセンティブ／情報発信	教育現場を起点にエネルギー自律分散を地域の文化として普及させる「ソーラー学園祭」の実行 • ソーラー発電蓄電したオフグリッド電源を用いた音楽祭を核とした、地域の学校生徒の「ソーラー学園祭」の企画実行 • THE SOLAR BUDOKANの発電蓄電や音響設計に長年携わった事業者や再エネ電力会社の関係者が、事前教育や企画準備を支援	地域内学校	体験型再エネ教育機会としての「ソーラー学園祭」を実施（初回として12/20早稲田実業高校で実施予定） 連携先募集：随時	提案者 博報堂UoC ソーラー学園祭ゼミ	ソーラー学園祭の事前教育・企画準備を支援（ゼミ講師（佐藤タイジ）、協力者（RA energy design、みんな電力）等）
				自治体	地域内の自律分散文化と自家発電設置の普及を促進するために、「ソーラー学園祭」の実施候補となる学校を紹介 連携先募集：随時
				発電パネル・蓄電池の地域事業者	発電・蓄電設備の提供 学校での学習プログラム実施への協力 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
住宅	社会実装型取組等支援 省エネ断熱お助け隊（仮称） 内容：埼玉くらしの省エネ協議会を設置。啓発セミナーやSNS発信をきかっけに住宅断熱省エネに感心を持った家庭を専門家が訪問し断熱診断を実施。診断結果をレポートとして提供。受診者に断熱改修の必要性やメリットを説明し、実際の断熱改修につなげる。施工は協議会の登録業者が当たる。くらしの省エネ診断しについては「うちエコ診断」を活用	提案者 埼玉県 温暖化防止センター	協議会運営。啓発セミナーや相談会の開催。SNS 等を活用し、情報の発信とコミュニティ作り。補助金の収集と紹介	行政	協議会への参画。企画に対する意見、企画告知、対象者の募集支援。協議会の周知と勧誘 連携先募集：随時
				工務店 設計士	協議会への参画。専門家（実務者）として各家庭（ストック住宅）を訪問し、断熱診断を実施 連携先募集：随時
				工務店・施工業者等	協議会への参画。断熱改修工事の実施 連携先募集：随時
モビリティ	EV導入を加速する デコドライブコンテスト 内容： 一般的なEV試乗会ではなく、運転を楽しむイベントを開催。実際にEVを運転することで、EVに対する不安を払しょくするとともに、EV性能の楽しさを実感させ、EV購入の後押しを狙う。合わせてEVによるエコドライブ方法のレクチャーも行う • 日時：令和６年11月（予定）※エコドライブ推進月間 • 場所：埼玉県内観光地	**提案者** 埼玉県 温暖化防止センター	「デコドライブコンテスト」の企画・主催。EV補助金の紹介	行政（県内市町村）	観光地・開催地等の紹介・提供。企画の告知、対象者の募集。実施にかかる費用補助 運営人員協力 連携先募集：随時
		エコドライブ 研究所	企画協力・監修・コンテスト内でのエコドライブ講座実施	自動車メーカー・販売店	EV車両紹介・解説。協賛、車両提供、ノベルティ提供、運営人員協力。コンテスト上位者へ特別EV購入割引券の提供 連携先募集：令和6年8月まで
				飲食店、土産店等	チェックポイントとしての場所提供および割引クーポンなどの特典提供。協賛、運営人員協力 連携先募集：令和6年8月まで

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	QR決済アプリ/SaaSによる日常行動・購買決済時のインセンティブバリューを付与を通じて、地域住民(消費者)の環境貢献行動を促す • 消費者に域内消費を促す地域限定QR決済アプリを基盤に、環境貢献行動と連動するCO2削減量を可視化する機能を実装 • 官民で負担した原資の域内事業者への還流を実現 • 地域ぐるみの環境行動促進と地域経済活性化を両立	提案者 TOPPANデジタル	地域QR決済アプリ＋環境貢献行動を可視化する「エコ地域Pay(仮称)」をSaaSとして地域(自治体or広域)単位で提供	自治体・商工団体	参加自治体/団体となり、地域に即した住民の環境貢献行動を制定、域内での行動毎にポイント付与し、住民の環境意識向上を促進 連携先募集：随時
				地域密着の小売り/サービス事業者	参加加盟店となり、環境貢献購買/サービスでのQR決済時にポイント付与、誘客(＝地域経済活性化)と環境意識向上の促進を両立 連携先募集：随時
デコ活普及・啓発	再生材活用の製品普及を促進することで、資源循環/脱炭素化を推進。具体的には、再生材調達PFを運営し、環境性/循環性を可視化するDPP（デジタル・プロダクト・パスポート）対応を促進 （PF名称）Maar 再生材調達 • 再生材調達：再生材の購入企業と販売企業が其々WEB上にデータを登録することで、高確度での再生材取引を実現 • DPP：持続可能性・循環性に関する デジタル情報を製品に付与すること	提案者 TBM	「Maar 再生材調達」で再生材売買促進ならびにDPPへの対応を支援 ※現時点で再生材≒再生プラ	再生材利用メーカー	再生材調達の安定化に向けて、ニーズデータを登録（無償）。DPP利用をした消費者訴求の実施 連携先募集：随時
		大手EC事業者	DPP付与した製品の販売掲載や共同でのDPP普及啓発（DPPとデコ活を絡めて訴求） 連携先募集：随時	再生材販売企業	再生材の販売先拡大、安定化に向けて、ニーズデータを登録（無償） リサイクラー・コンパウンダー等想定 連携先募集：随時
		大手リユース事業者	DPP付与製品のリユース化に向けた連携（導線設置や共同訴求） 連携先募集：随時	地域循環を目指す地銀・自治体など	地域内での資源循環を目指して、本PFをスタンダードとして採用し、拡販 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	地域のみんなでエコ活に取り組んで「特別な体験」ができるサービスbecoz challengeの展開（名古屋で実証中） • becoz challengeは、参加者がコツコツとエコ活に取組CO2削減量を集計することで、付加価値のある特別な体験ができる環境コミュニティ型プラットフォーム • 1月15日から2月末まで、名古屋錦二丁目エリアで実証を実施中	自治体・エリマネ会社	エコ活促進を行うエリア・フィールドの提供。キャンペーンに関する告知やイベント・参加者へのインセンティブ企画を中心に行う 連携先募集：随時	提案者 DATAFLUCT	環境コミュニティ型プラットフォームbecoz challengeを提供し、個別のキャンペーンを立ち上げる。参加者のCO2削減量を集計
		その他事業者	自治体やエリア内で「付加価値のある特別な体験」を提供。例：企業における資料室や通常は入れないエリア等の見学ツアー 連携先募集：随時		
デコ活普及・啓発	万博をきっかけに脱炭素行動を広めていく「EXPOグリーンチャレンジ」を実施 • 内容：万博期間前より、企業や学校、自治体などの団体や個人に呼びかけ、脱炭素化に向けて個人の方に取り組んでもらう「チャレンジメニュー」を設定。それぞれの脱炭素量を積み上げ、可視化することで行動変容を促していく • リリース：2024年春頃予定	自治体	市民へ「EXPOグリーンチャレンジ」及びアプリの周知・啓発 「チャレンジメニュー」への協力 連携先募集：随時	提案者 2025年日本国際博覧会協会	「EXPOグリーンチャレンジ」の企画・周知・アプリの運営
		企業	社員へ「EXPOグリーンチャレンジ」及びアプリの周知・啓発 「チャレンジメニュー」への協力 連携先募集：随時		

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
住宅	太陽光発電協会（JPEA）サイトでの初期費用０円ソーラーサービスの紹介 • 初期費用０円ソーラーサービスとは、住宅居住者が、初期投資ゼロで太陽光発電設備を導入し、その発電電力を利用できるビジネスモデル • JPEAサイトで、当該サービスのご紹介と実際にサービスを提供している事業者/プランのリストを掲載 https://www.jpea.gr.jp/house/third_party/about/	提案者 太陽光発電協会（シェアリングエネルギー）	初期費用０円ソーラーのご説明や提供事業者/プランのリストをホームページ上に公開	TPO/PPA事業者	当該サイトへの積極的なご登録のほど、よろしくお願いいたします 連携先募集：随時
				その他事業者	上記事業者のTPO/PPAサービスとの連携による太陽光発電の導入拡大への協力をお願いいたします 連携先募集：随時
宅配/通販	エシカルECショップ「TADORi」の普及・浸透 • エシカル消費志向の強い顧客向けに、サステナブル・エシカルな商品を扱うECサービスを展開 • サステナブル・エシカルな商品の提供事業者との連携を強化し、サービスの魅力を拡大	提案者 UPDATER	顔の見えるエシカル商品を扱うECサービス「TADORi」を提供	その他事業者	「TADORi」上で、サステナブル・エシカル商品を訴求する事業者を募集 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
サステナブルファッション	“もしもの未来のくらしから、ファッションの可能性を考える”イベント「FUTURE FASHION EXPO」の開催（３つのテーマに係るファッションデザインを募集し、メタバース上で展示／審査） 内容：社会課題に向き合う３つの未来シナリオに対してファッションデザインを公募。全国の小学校３校での教育も実施。メタバースと同時にリアル生産も実施 • 日時：令和５年11月15日～令和６年３月31日 • 場所：百貨店＋メタバース会場	新宿OOH サイネージ	告知強化：令和６年２月１日～３月31日 アルタビジョンと新宿地下サイネージで告知	提案者 三越伊勢丹	主催：三越伊勢丹
		日本橋三越 三越劇場	表彰式の実施：令和６年３月19日 挑戦機会の創出と賞の授与を行う	後援/協力 メディア パートナー	後援：朝日新聞社 / 環境省 メディア：WWDJAPAN/CGWORLD 協力：未来予報株式会社
		伊勢丹新宿 ショーウィンドウ	入賞作品展示：令和６年３月20日～4月9日 新しいファッションの生まれ方として紹介	協賛 パートナー	未来のくらしを豊かなものへする為、メタバース×リアルを掛け合わせた新たな産業構造の構築にご一緒いただける方を探しております。ご協賛の際には告知宣伝活動やメタバース空間などの各種メニューがございます
		メタバース会場 REV WORLDS	ファッションショー：令和６年３月20日～31日 在庫概念のないアバターファッションの配布		
インセンティブ	インセンティブ付与により消費者の節電を促すアプリ・機能の普及・強化 • 内容：消費者に節電を促すスマホアプリやアプリを構成する個別機能(DRシステム、インセンティブ付与など) の利用シーンを拡大し、また幅広いシーンでの消費者の脱炭素行動のさらなる促進に向け追加機能を共同開発・強化			提案者 SBパワー	「エコ電気アプリ」全体や「エコ電気アプリ」が搭載する機能を提供
				電気小売 事業者	「エコ電気アプリ」やエコ電気アプリが搭載する機能を、自社の電気利用者向けに展開し、節電を促進 連携先募集：随時
				その他事業者	節電アプリとの連携により、消費者の脱炭素に繋がる行動を促す仕組みを共同で検討・開発 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
食	食品ロス削減や持続可能な海や自然資源の保持を、様々な企業と連携し目指す「食べチョク一次産業SDGsプロジェクト」 • 規格外食材や循環型農業に取り組む生産者の食材、ロスフラワーなどを、顧客向けの販促施策や従業員向け福利厚生、法人ギフトなどに活用し、ビジネスの活動の中でSDGsへの貢献の輪を広げていく	提案者 ビビッドガーデン	産直通販サービス「食べチョク」を運営 • タイアップ／福利厚生／SDGsプランなどで、生産者・企業・自治体とのコラボ案件を企画	生産者	全国9,000件を超える生産者が、６万点以上の商品を提供
				企業	生産者の商品をもとに、共同商品の開発／優良顧客への施策での活用／SDGsに貢献する福利厚生の提供を検討 連携先募集：随時
				自治体	地域の生産者や産品のPR(オンラインのキャンペーンやマルシェの開催)、ネット販売の経験のない生産者のサポートの協力 連携先募集：随時
食	野菜や果物の皮(食べられるのに捨てられている部分)を食べる仕組みをつくり、家庭から出る生ごみを削減する 深谷市の1,000世帯と小学校全校(学校給食)からスタートする生ごみ削減対策「野菜を皮ごと食べるで生ゴミ削減プロジェクト」を実施。野菜の皮を美味しく食べるためのアイテムや皮ごとレシピを1,000世帯と学校給食に提供し、皮ごと食べる習慣を身につけてもらい市全体に拡大する。尚このプロジェクトを進める事で、生ごみ廃棄時に発生するCO_2削減のみならず、食品ロス問題(過剰除去)の削減、新型栄養失調問題の解決にもつながります	提案者 一般社団 栄養まるごと推進委員会	皮ごと食べるプロジュエクトの企画・運営・主催	食品製造メーカー	地場産物を用いた野菜を皮ごと食べるレシピの開発や、皮を使った加工品の開発・製造・販売 連携先募集
		深谷市	深谷市の一般家庭や学校給食において野菜を皮ごと食べることで生ごみを減らす取組を検討。これにより市をあげてごみの排出の削減に向けた実証実験につなげていく		
		自治体	本プロジェクトのモデル都市として実装の場を提供（皮ごと食べることを推奨する都市となることの宣言、市民全体への周知も含む） 連携先募集	株式会社landlink	皮ごと美味しく安心して食べる為のアイテムとして「野菜あらいのお水ベジセーフ」の提供

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
意識啓発	解体・土木工事業務におけるテレワーク実現に向けて、申請・契約の電子化の推進 • 解体・土木業界の中小企業のテレワーク環境の実現には、未だ残る紙ベースでの申請や契約が課題 • これらの制度の変革を国・自治体へお願いしたい	国・自治体	中小企業が各種申請をオンラインで完結できる仕組み・ルールを構築 対応先募集	提案者 K's開発	テレワークの普及に向けて、オンラインで申請が完結する仕組みに対する現状の課題を共有
教育	小学生世代と企業を結ぶ次世代環境プラットフォームの形成 • 内容：全国で毎月約118万部、3,000の小学校で配布している子ども環境情報紙エコチルへの記事や広告掲載、親子でのイベント等体験を通じて、消費者の脱炭素行動を促進する仕組みづくりを全国に拡大	商業施設 見学施設	エコチルと連携して、多くの親子・ファミリーが訪れる場で脱炭素行動につながるワークショップ・見学会等のイベントを開催 連携先募集：随時	提案者 アドバコム	自社媒体 こども環境情報紙エコチルで全国の脱炭素に繋がる商品・サービスを紹介。親子参加型イベントの企画実施
		ビル・工場	エコチルと連携して、親子・こども向け見学会を開催（場所を提供いただく） 連携先募集：随時	全国事業者	エコチルに掲載する脱炭素を促進する商品・サービスや開催している環境イベント／体験イベントを連携いただく 連携先募集：随時
				コンテンツ開発会社	エコチルに掲載するこどもや親子が楽しみながら脱炭素行動について学べるコンテンツ・アプリ等を連携いただく 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	日常行動の脱炭素貢献を可視化・履歴を蓄積するログ・スコアを通じ、消費者のモチベーション向上を促進 • 日々の生活の中での脱炭素接点を確保し、脱炭素に向けた意識を継続保持 カボニューレコード	提案者 NTTドコモ	環境サービスの利用状況や移動情報などからCO2削減量や環境配慮への貢献度を見える化するサービス「カボニューレコード」を提供 （ https://caboneurecord.web.docomo.ne.jp/ ） CO2排出削減量や環境貢献度の可視化対象となる製品/サービスとの連携を募集する「カボニューレコード　パートナープログラム」を提供 (https://www.docomo.ne.jp/info/news_release/2023/11/06_01.html)	自治体	• カボニューレコードを活用した住民の脱炭素化を支援する仕組み作りの実証事業の取組主体 連携先募集：随時
				企業	• 自社の環境配慮な製品/サービスの利用実績とカボニューレコードのスコアとの連携 • カボニューレコードのデータを活用した消費者向けの環境訴求サービスの共同検討 連携先募集：随時
インセンティブ	web3を活用した脱炭素行動変容促進のサービス実装 • 脱炭素をはじめとした様々な社会課題解決に対して、Web3を活用した行動変容基盤/アプリを整備 • アプリを通じてユーザーは、行動変容ミッションを実施し、達成時にインセンティブ（トークン報酬）を受ける	提案者 関西電力	行動変容基盤となるアプリケーションの開発・運用	自治体	• アプリで提供する行動変容ミッションをご用意いただく（撮影写真によって行動変容実施確認が可能であること 連携先募集：随時
				事業者	• アプリで提供する行動変容ミッションをご用意いただく（撮影写真によって行動変容実施確認が可能であること） • ユーザーが受けたインセンティブ（トークン報酬）と交換できるコンテンツをご用意いただく 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
脱炭素の啓発・行動変容	電力小売契約に依らず、実電力データに基づく脱炭素貢献度の「見える化」と、環境アクション啓発により、地域住民の脱炭素型ライフスタイルの浸透を促すアプリ・機能の普及・強化 • 地域住民に電力使用量可視化・グリーンスコアなどの機能をアプリ「ZeroCa」にて提供 • 自治体や民間企業と連携し、地域住民の脱炭素の行動変容を促す仕組み、脱炭素施策、商品・サービスの普及・啓発 • 電力データ活用のEBPMの推進し、企業サービスの成果を検証	提案者 GDBL	脱炭素型ライフスタイルサポートサービス「ZeroCa」全体活用や「ZeroCa」が搭載する個別機能（電力使用量の可視化、グリーンスコアなど）を提供	自治体	• 「ZeroCa」全体を地域住民向けに展開し、地域住民とのタッチポイントを形成 • 「デコ活」促進にむけて様々な環境アクションや情報を発信 • 地域住民の脱炭素状況を可視化・分析し、実電力データを活用した脱炭素化EBPMの推進 連携先募集：随時
				脱炭素サービス提供企業（プラットフォーマー）	• 「ZeroCa」が搭載する個別機能を、自社サービスのユーザー向けに展開し、電力データに基づくGHG排出量を見える化 • 節電・環境アクションの成果検証や促進に利用 • 脱炭素の行動変容を促す仕組みを共同で検討・開発 連携先募集：随時
食・GHG見える化・生物多様性	食料システムのGHGや生物多様性への影響の見える化と、食の選択に関する構造的なインセンティブの確立 （それらのアプリの開発と拡大） • 内容：食料システムの環境影響の評価手法を策定する。評価結果の可視化による消費者のリテラシーを向上させる。また認証機関と連携した環境性能評価により企業のCSRやESG活動に貢献する	提案者 ソニーコンピュータサイエンス研究所　OXSチーム	食料システムのGHG排出、生物多様性等の評価手法の策定と評価結果の見える化するアプリの開発	飲食店	社員食堂や学生食堂で炭素排出量の見える化アプリを用いた、行動変容の実証 連携先募集：随時
				生産者	環境負荷の少ない農法による農作物の提供と、農作物の生産や流通に関するデータ収集に対する協力 連携先募集：随時
				認証事業者	環境影響の評価手法に関する相談と、クレジット化の協力 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
教育	地域の特色を反映した プログラミング教育／環境教育の展開 • 日鉄ソリューションズのプログラミング教育サイトに環境教育用システムを開発・実装、広く活用できるベースを構築 • 地域の特色（CO_2排出量のエリア・産業特性等）を反映した地域独自コンテンツ製作、プログラミング教育・地域学習の展開 • 保護者へ授業内容を話す宿題を設定することでCO_2削減へ向けた行動変容を促進	自治体	教育コンテンツ製作への協力、学校での教材活用に向けた調整の協力 • 地域の特色を反映した、地域独自の環境教育コンテンツ製作への協力 • プログラミング授業の教材使用等について教育委員会との調整 • 検証授業実施校の選定（２校程） • 教材の活用に向けた教員向け研修会の調整協力　等	提案者 日鉄ソリューションズ	プログラミング教育サイト「K3Tunnel」に関するアプリ／コンテンツの開発・提供 • プログラミング教育サイト「K3Tunnel」(ケイサントンネル)の提供 • アプリへの環境教育用システム開発・実装 • CO_2排出量等、地域の特色を反映した地域独自の環境教育コンテンツの製作 • 地域独自コンテンツに沿った検証授業の実施、教材改善 • プログラミング授業での教材活用に向けた研修会の実施 • CO_2排出係数等のデータ更新　等
		地場企業	地域の特色を反映した環境教育コンテンツ製作への協力		
		教育関係団体・企業	展開先探索、プログラミング授業・教員向け研修の実施		
普及啓発	買い物と教育での行動変容「みんなで減CO2(ゲンコツ)プロジェクト」の実施 • グリーンマーケティングの手法を創出するプロジェクト • 身近な売場で脱炭素商品を訴求し、生活者の意識・行動変容のあり方を探る • 加えて、スマートフォンアプリやクイズ、謎解き、仕掛け、親子参加型ワークショップによる学び機会などの施策を展開する	提案者 日本総合研究所	「みんなで減CO2(ゲンコツ)プロジェクト」の全体企画、アプリ提供、データ分析・検証　他	消費財メーカー	• 脱炭素に配慮した商品の提供 • 商品を通じた生活者への脱炭素の訴求方法の検討 連携先募集：随時
		小売流通企業	脱炭素に配慮した商品を陳列する特設棚の提供　他 連携先募集：随時		
		自治体	店舗活動と連動した脱炭素に係る生活者向け教育・啓発・催事の実施 連携先募集：随時		

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体 「場・機会」の提供者 企業・団体名	期待される役割	「製品・サービス」の提供者 企業・団体名	期待される役割
応援拠点	廃食用油で空を飛ぶ！！ 全員参加型、できること無限のプロジェクト Fry to Fly Projectの開始 • 内容： ご家庭や店舗などで発生する廃食用油という国内資源を原料とするSAFで、航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクト 消費者への啓発、大型施設・飲食店でのキャンペーン、SDGs教育などを行う • ご参画費用：無料	提案者 日揮ホールディングス	Fry to Fly Projectの企画・主催	事業者	① Fry to Fly Projectにご参画いただく ②企業様のチャネル（イベントSNS等）の中で、プロジェクトをご紹介いただく ③廃食用油の回収も可能のため、ご要望あればお声がけください
				自治体・団体	① Fry to Fly Projectにご参画いただく ②自治体・団体の媒体でご紹介いただく ③廃食用油の回収も可能のため、ご要望あればお声がけください ④学校などでの出前授業も可能のため、ご要望あればお声がけください 【参加事業者・自治体・団体数】 現時点：82 （前回協議会時：72） 連携先募集：随時
国際・教育・人材育成	「チャレンジ1.5℃」の展開 • 内容： 若者をターゲットに作成された国連環境計画（UNEP）のテキスト「GEO-6 for Youth」をもとに作成したオンライン教材を提供	提案者 一般社団法人SWiTCH	オンライン教材を提供	事業者 自治体	オンライン教材の使用 社員等の行動変容 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
応援拠点	生産時のCO2排出量が少ない有機JASを取得した「ララひらたけ」有機適合資材認証資材「楽々有機たい肥」の認知拡大と生産技術の展開 • 内容：自然由来のリサイクル原料とボイラー不使用の発酵技術による省エネ栽培で作られ、また農薬・添加物を使用していない有機JASきのこ「ララひらたけ」を採集体験。廃棄菌床がバイオマスのみで再発酵した「有機適合資材」の生産現場を見学できる場の提供と生産技術の展開	教育機関 自治体等	• 株式会社楽々工場内で脱炭素新技術の見学と、無加温で育つ「ララひらたけ」の採集体験できる場所を提供 連携先募集：随時	提案者 楽々	• 見学者の受入れと、生産技術の普及啓発、提供
		新潟オーガニック連絡協議会	下記日程・場所にて、「ララひらたけ」を菌床から採集体験できる場所を提供 2024年 • 10月6日10時-15時：道の駅あがの • 10月14日10時-15時：アオーレ長岡 • 10月26日10時-15時：新潟ふるさと村 • 10月27日10時-15時30分：エルマールイベント広場 • 11月10日10時-15時：ヨリネスしばた • 12月7日10時-15時：段十ろうホール前	流通事業者	• 有機JAS「ララひらたけ」の訴求により、脱炭素新技術や有機農業の可能性を周知 連携先募集：随時
				農業資材販売者	• バイオマスによる自然発酵で製造時エネルギーを使用しない「楽々有機たい肥」の訴求による有機農業化による脱炭素を周知 連携先募集：随時
				農業生産者	• バイオマスによる自然発酵で製造時エネルギーを使用しない「楽々有機たい肥」の使用による有機農業転換による脱炭素化 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
普及・啓発	「０円服の交換会」の開催 • 内容：参加者が着なくなった服を持ち寄り、持ち寄った枚数と同数の衣服を無料で持ち帰ることができる衣服の交換会の開催	自治体・百貨店・その他企業	「０円服の交換会」の開催場所の提供 継続して自主的に運営するための体制構築 連携先募集：随時	提案者 ワンピース	「０円服の交換会」を主催し、衣服の管理や当日の運営を担当
普及・啓発	高校生向けの啓発ワークショップ「Blue Earth 塾」の開催 • 内容：全国各地の高校で、生徒に対し脱炭素製品の開発・普及をテーマに思考・議論を促すワークショップを開催 • 今年度の募集は終了しました。来年度も各地でBlue Earth塾を開催予定ですので、ご興味がございましたらご連絡ください	高校	ワークショップが実施される場を提供することで、自校の生徒がサステナビリティについて学ぶ機会を用意	提案者 NPO法人 Blue Earth Project	ワークショップの事前準備、当日ロジ、事後のアンケート調査といった運営面を担当
				企業	特定の商品や企業として脱炭素に取り組む上での課題感を、ワークショップにおける議論のテーマとして共有

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
応援拠点	環境・防災の啓発活動／製品PR • 内容：気象キャスターによる環境・防災の学校出前授業・高齢者向け熱中症予防講座とともに環境配慮型および熱中症予防の製品・サービスをPR • 日時：2024年度 • 場所：学校、高齢者福祉施設	学校	全国の小学校・中学校・高等学校での出前授業を開催	提案者 NPO法人 気象キャスター ネットワーク	環境・防災および熱中症予防の啓発活動、企業様の環境配慮型の製品・サービスのPRを実施
		高齢者 福祉施設	高齢者および施設スタッフ向けの熱中症予防講座を開催		
		企業	出前授業や講座を実施するための協賛金の提供 連携先募集：随時	企業	脱炭素および熱中症予防に貢献する製品・サービスを紹介、気象キャスターネットワークを連携してPRを実施 連携先募集：随時
普及啓発	「命を守る一部屋（健康省エネルーム）推進事業」の実施 • 内容：健康省エネルームを拡大するため、改修費用を一部補助し、また地域住人・事業者へ普及啓発活動を実施 • 日時：2023,24年度 （2023年度、全国6自治体においてモデル事業を推進）	国土交通省	住宅の省エネ性能を向上させる改修を行った主体に対し、設計等費及び改修工事費の一部に補助金を交付	提案者 健康・省エネ住宅を推進する国民会議	事業全体の事務局として各自治体と連携先となる事業者を結び、啓発イベントや講習の開催・運営を担当
				建築事業者	地域の改修業者に対し、省エネ改修技法の共有や改修指導を実施 地域住民・医療への講習 連携先募集：随時
		地方自治体	国土交通省と共に、改修かかる費用に対し補助金を交付（社会資本総合整備交付金を充当） 連携先募集：随時	医療事業者	自治体、地元医療団体・医学部に対し、健康と住環境の連関性に関する学習会を実施 連携先募集：随時
				保険事業者	環境改善による健康や介護への影響を医療関係者や自治体と共同調査 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
意識啓発	「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト＆アンバサダーチームによる環境配慮商品の開発・普及の支援 • 内容：著名人が所属する環境省の取組であるアンバサダー制度を活用し、企業・団体・自治体と連携してサステナブルなライフスタイルやウェルビーイングを拡大			提案者 the Organic	専門的知見をもったアンバサダーを派遣し、環境配慮型「製品・サービス」の企画・プロモーション支援を実施
				NTTドコモ	カボニューアンバサダーと連携し情報発信・イベントの実施（詳細は今後決定）
				企業・団体・自治体	アンバサダーを活用した製品・サービスの開発 連携先募集：随時
インセンティブ	国民・消費者の行動を見える化し、ポイント付与 • 地域のゼロカーボン施策の取組と連動する事業モデルの共創 • 自治体への提案実施（継続中）	自治体	実証の場を提供いただける自治体との連携を希望 連携先募集：随時	提案者 アジア航測	実証事業の基盤となるパッケージ「こつこつ（CO2CO2）」（アプリ/サービスを含む）を提供
				企業	アプリによる見える化の対象となる製品/サービスを提供する企業との連携を希望 連携先募集：随時
ワーケーション	SDGsの普及啓発/実践と、ワーケーションの組み合わせ	自治体 / 地域NPO等	ワーケーションの受入れ	提案者 損保ジャパン	ワーケーション参加者向けのSDGsの普及/実践に関する研修パッケージ(SDGsカードゲームなど)/保険の提供

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	脱炭素ポイント付与による府民の脱炭素行動後押し • 内容：小売事業者等が現在運用しているポイントシステムを活用し脱炭素に資する商品・サービスを購入した大阪府の消費者に対してポイントを上乗せ付与	提案者 大阪府	小売事業者等を募るとともに、脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対して、上乗せ付与するポイント原資の一部支援	大阪府内の事業者	脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対して、ポイント付与を実施、効果検証の協力（今年度の参加事業者の募集は終了） 連携先募集：随時
インセンティブ	上記の取組を、自治体・事業者へ展開 • 脱炭素に資する商品・サービスを購入した消費者に対しポイントを上乗せ付与する取組を全国へ展開	提案者 大阪府	上記事業に係る仕組み・実証結果の情報提供		
		自治体	上記事業の成果等を参考に、大阪府と同様の事業を展開 連携先募集：随時		
応援拠点	食用油の循環型社会実現の為、廃油回収効率化（回収拠点等の設置・広報）への取組 • 食用油の回収率を上げるとともに、回収効率を改善することで植物油メーカーとの協業による販売から廃食油回収までの循環型社会を実現させる (関係会社へのヒアリングの実施)	コンビニ/GS/食用油メーカ	廃食油の回収拠点の検討 食用油の販売から廃食油の回収への循環型社会の実現 連携先募集：随時	提案者 モバイルソリューションティーアイシー	廃食用油の回収、SAF燃料への転換
				自治体/企業	食用油の回収、資源循環について市民への広報を実施 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
サステナブルファッション	"洋服染め直し"の魅力発信によるアップサイクルプラットフォームの利用促進を通じたアパレルロス削減 • アパレル企業の滞留在庫のアップサイクル、染め直しサービスの提供 “服の循環を生み出す”コミュニティ形成と場の提供によるアパレルロス削減 • 古着の回収/古着の物々交換/染め直しオーダー受付などのアップサイクルの取組を通じた古着の地域循環	小田急	イベントを開催する場所を提供	提案者 PlayBlue	衣類回収、古着の物々交換会、染め直しオーダー受付、アップサイクルブランドの展示・販売を実施するイベントを開催
応援拠点	商業施設においてサステナブルな社会づくりにつながるテーマについて総合的に発信 • 内容：プラスチック削減や廃品回収、森里川海等をテーマにした展示会、子供向けの啓発を目的とした展示会/ワークショップ「SDGs コトモノカレッジ」等 • 場所： そごう（横浜店・千葉店・広島店・大宮店） 西武（所沢S.C.・東戸塚S.C.・福井店・秋田店	提案者 そごう・西武	各店舗において、本取組の企画・主催、場の提供、各種媒体・広報によるプロモーションを行う	企業	サステナブルをテーマとした展示を行う 例）KDDI、東洋製罐GHD ※販売や会員募集は不可
				団体/NPO	サステナブルをテーマとした展示を行う ※販売や会員募集は不可
				自治体	サステナブルをテーマとした展示を行う 例）埼玉県・所沢市、広島県・広島市 千葉県・千葉市

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	生活者の環境行動を見える化、評価し促進する仕組み、「The POSITIVE ACTION Initiative」の検討 • 内容：環境行動の可視化とライフログの蓄積の仕組みについて2024年度の社会実装を目標に共同検証を行う • 日時：2022-23年度 (22年度：構想検討、 23年度：実証＆実装検討)	イニシアティブ参画企業	社会実装分科会 企業横断で環境行動の促進を狙ったサービスの検討と社会実装を目指す	提案者 パナソニック/NTTドコモ/楽天/Code for Japan	環境行動を評価する基準の統一化 • 環境行動のレベル設計 • CO2削減効果の基準作り 国民の環境行動・CO2 削減効果の可視化を可能とする共通プラットフォームの作成
		イニシアティブ参画企業	標準化分科会 以下の環境行動の標準作り ・CO2削減効果の可視化 ・可視化された削減効果の価値化 ・リワードへの交換	企業/自治体/NPO/個人	本取組に参画 NTTコミュニケーションズ・NTTコムウェア・KDDI・東芝データ・富士通・ANA X・日産自動車・LINEヤフー・JTB 連携先募集：随時
インセンティブ	移動や購買におけるCO2排出量の可視化とポイント付与による行動変容の促進 • 内容：CO2排出量の可視化機能とポイント発行機能を搭載したアプリケーションの利用により環境負荷の小さな移動手段、購買活動、飲食への転換を促す • 日時：2023年4月以降	自治体	より環境負荷の小さな移動手段への転換や公共交通機関の利用促進のため、住民にインセンティブを付与 連携先募集：随時	提案者 ANA X	日常の全ての移動をポイントとして貯め、さまざまな特典に交換できるサービスアプリケーション「ANA Pocket」を提供
				企業	移動以外の日常生活行動に伴うCO2排出量の可視化技術、ユニークなエコ製品やサービス提供でアプリと連携 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体				
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者		
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割	
インセンティブ	ポイント付与による消費者の行動変容促進（グリーンライフ・ポイント事業） • 内容：消費者の方々が気軽に環境配慮行動に取り組めるような仕組みを提供し、また環境に良い取組を行う企業・自治体の情報を発信 • 日時：2023年4月－			提案者 KDDI	ポータルサイト「au Ponta ポータル」にて、環境にやさしい製品・サービスを提供するauPAY加盟店の取組の紹介と導線提供 また、消費者の環境に配慮した消費行動に対し、ポイントを付与	
				企業	auPAY加盟店として本取組に参加 例）そごう・西武	連携先募集：随時
				自治体	地域として本取組に参加	連携先募集：随時
インセンティブ	地域脱炭素・住民の行動変容に向けたポイントの活用 • 内容：地方自治体とのアライアンスを組み、地域ごとに実施 • 日時：2023年4月－	自治体（脱炭素先行地域）	住民・旅行者等の環境配慮行動を促すため、ポイント付与する施策を実施	提案者 KDDI	実証事業の取組主体となる自治体に基盤となるパッケージ（システム/サービスを含む）を提供	連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	お客さまへのインセンティブ（特典）付与により再生可能エネルギー電源の普及促進と地域の環境にやさしい取組・活動を支援 • お客さま（CO2フリー電気，環境活動支援・特典） • 地域のご支援先（活動等資金のご支援，取組・活動の訴求） • 当社 の「三方よし」を目指す			提案者 東北電力	再エネ由来の電気の契約によるプレミアム支払いを原資に、東北・新潟地域の環境配慮行動を支援する「ecoでんきプレミアム」の提供
				企業/団体/NPO/自治体	特典となる商品・サービスをご提供いただける企業・団体だけでなく，以下を満たす活動支援先を募集 ① 環境にやさしい取組を進める活動 ② 東北・新潟地域の取組であること ③ CO2フリー料金をお支払いいただくお客さまの納得感の得られる活動
インセンティブ	自治体/企業と連携し、購買データを活用した環境配慮型行動の普及促進 • 地域通貨や各種決済手段等との連携を通じ、買い物の利便性向上/市民参加型のエコへの取組等を促進			提案者 東芝データ	電子レシートサービス・購買データの提供・活用により、買い物における環境行動変容を促す
				企業・自治体	実証事業の取組主体として手上げしていただける自治体・企業を募集 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	従業員が環境行動を登録しCO2排出・削減量を可視化するアプリを用いて、企業として従業員の行動変容を促し、環境社会実現を目指す また、企業が社外に発信することで、環境問題に取組む企業としての認知向上にも寄与する			提案者 NTTコミュニケーションズ	従業員の環境への意識向上・行動変容を促すアプリ「グリーンプログラム for Employee」の提供
				企業・自治体	企業として従業員の環境意識を向上/行動変容を促したい企業への参画を呼び掛けるもの 連携先募集：随時
応援拠点	紙コップの水平リサイクル構築に向けた実証事業 • 内容：紙コップを消費者自らが洗浄することを前提とした消費者参加型の紙コップの水平リサイクルモデルの構築にあたり、課題の把握、解決策の検討を実証的に行う • 日時：2024年度	自治体（脱炭素先行地域）	食堂など紙コップが使用される場に、紙コップの洗浄機と回収箱を設置。また紙コップ洗浄機の定期的なメンテナンスを実施（中～長期） イベント・展示会など紙コップが使用される場に、紙コップの洗浄機と回収箱を設置（短期） 連携先募集：随時	提案者 東罐興業（東洋製罐GHD）	紙コップの一次洗浄（使用直後の簡易な洗浄）機械の貸出・販売・リース・レンタル、紙コップ回収スキームの紹介 リサイクル原紙から紙コップを生産
				企業・団体	一次洗浄された紙コップの回収・保管 二次洗浄（工場での本格的な洗浄）の実施 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
再エネ	Googleの技術を活用したオンライン太陽光発電シミュレーターを戸建てオーナーへ無料提供することで、既設住宅等への太陽光発電設備普及を促す • 家庭等に向けて、創エネ、予測売電収入、補助金及び導入設備に係る収支情報や、CO2削減量など統合的に提供し、、太陽光発電設備の導入意思決定をサポート • 自治体に向けて、損益シミュレーション提供を通じ、各自治体に即した脱炭素の取組、市民啓発等に役立てていただく	自治体	自治体独自の補助施策の情報を掲載し、消費者に制度の活用を促す 連携先募集：随時	提案者 東京電力	家屋に係る日射量を機械学習により解析し、太陽光発電導入収支/CO_2削減量を自動算出するツール「Suncle」をオンラインで提供
		太陽光関連事業者	自社の特徴等を掲載し、消費者に太陽光発電システム導入を促す 連携先募集：随時		
ワーケーション	滞在先地域における地域連携の観点を踏まえた拠点整備によりワーケーションを促す • ワーケーション利用者数を増やすため、コミュニケーションをテーマに、地域のコミュニティと交流できるワーケーションプランを提案			提案者 小田急	国立公園“箱根”の玄関口小田原をワーケーション拠点として整備 また箱根全体の未来の環境や観光についての共創拠点を整備
				企業・自治体	ワーケーションプログラムを共同開発

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	NFTを活用した来場者協力型のイベントカーボンオフセットシステム「グリーンNFT」 • 内容：イベント実施の際に排出する温室効果ガスを、ブロックチェーン上のカーボンクレジットとNFTを組み合わせた「グリーンNFT」を用いて、カーボンオフセットを行うサービスを開発。イベント来場者を巻き込んで、サステナブルなイベント実施を広げていく	各種業界企業 自治体	グリーンNFTを用いたイベントオフセット実施 グリーンNFT保有者へのインセンティブ協力（クーポン、サービス、景品等） イベントオフセット以外への活用検討 連携先募集：随時	提案者 KlimaDAO JAPAN	「グリーンNFT」の開発、及びカーボンオフセットに使用するカーボンクレジットの調達
				あたらしい経済（幻冬舎）	「グリーンNFT」の開発、活用促進
				Kudasai JP	「グリーンNFT」の開発、コミュニティ運営

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	「場・機会」の提供者 企業・団体名	「場・機会」の提供者 期待される役割	「製品・サービス」の提供者 企業・団体名	「製品・サービス」の提供者 期待される役割
普及・啓発	官民連携の「脱炭素エキデン」プロジェクトを通じた、市民と企業の従業員の行動変容の推進 内容： • 自治体と共に「脱炭素エキデン」プロジェクトを発足 • 市民とプロジェクト参加企業の従業員を対象にエコライフアプリ「SPOBY」を導入し、一人一人の脱炭素に繋がる行動変容を促進	自治体	提案者との連携協定等に基づき、市民に対して、「脱炭素エキデン」プロジェクトの普及啓発を実施 連携先募集：随時	提案者 STUDIO SPOBY	• エコライフアプリ「SPOBY」の開発・運営 • 「脱炭素エキデン」プロジェクトの企画・提案
		企業	「脱炭素エキデン」プロジェクトに参加し、従業員の行動変容を促進 連携先募集：随時		
GHG見える化・行動変容	商品等へのカーボンフットプリント（CFP）表示による脱炭素消費行動の促進に向けた、大阪府からの周知・啓発支援 • 大阪府内で小売店等が実施しているCFP表示の取組を、大阪府が運営する「おおさかカーボンフットプリントプロジェクト」にて広く周知・啓発	提案者 大阪府	• 大阪府内で実施されているCFPの取組を大阪府の広報媒体等で広く周知 • CFP表示のキャンペーンを展開 • 大阪版CFPラベルの表示を支援	小売事業者	店頭・ECサイトなどでの小売商品へのCFPの表示 連携先募集：随時
				メーカー	自社製品へのCFPの表示 連携先募集：随時
		事業者 自治体	イベント・各種広報媒体などCFPを周知する 場の提供 連携先募集：随時	農業者・農業団体	大阪産農産物への大阪版CFPラベルの表示 連携先募集：随時
				算定事業者	事業者のCFP算定・表示支援 CFPの普及啓発 連携先募集：随時
				その他事業者 自治体	CFPの普及啓発 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体 「場・機会」の提供者 企業・団体名	期待される役割	「製品・サービス」の提供者 企業・団体名	期待される役割
応援拠点	「D-Rocks Sustainability Hub」の開設 内容： • 企業、団体、地域等と連携 • クラブハウス、試合会場等での共創結果の実践を通じ、社会、地域、教育等の分野などにサステナビリティのアクションを波及させる	提案者 浦安D-Rocks	• 「D-Rocks Sustainability Hub」を開設 • ジャパンラグビーリーグワン所属のラグビーチームである「浦安D-Rocks」が中心となり、企業、団体、地域等が連携することのできるプラットフォームを提供	企業、団体、地域（学校、自治体、ファン等）など	「D-Rocks Sustainability Hub」に参加し、それぞれの強みを活かし、「サステナビリティ宣言」の柱である「気候変動対策」、「循環経済」、「自然環境保護」の分野における課題解決を促進 連携先募集：随時
サステナブルファッション	廃棄される衣料品を回収し、アップサイクルし市場に提供する衣料循環プロジェクト「withal」を実施 • 内容：百貨店やSCや企業などと提携して廃棄される衣料品を回収し、回収した衣料品をアップサイクルし、市場に提供する			提案者 アミアズ株式会社 百貨店 SC 企業	廃棄される衣料品を回収し、回収した衣料品をアップサイクルし市場に提供 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
普及・啓発	一般消費者（国民）に「デコ活」コンセプトの普及・啓発 「デコ活」をテーマに企業・自治体のブランデッドショートを集め、映画祭イベントを通じて、それらを広く一般（国民）に知らせる。各ストーリー（動画）マーケッティングを通じて、脱炭素につながる将来の豊かな、そして新しい暮らしを一般消費者（国民）に提言、そして実行に移してもらう取組を試みる			提案者 ショートショートフィルムフェスティバル＆アジア	ブランデッドショートの祭典、「Branded Shorts」（映画祭イベント）を主催
				企業	各企業に、それぞれの環境/CSRメッセージ（デコ活要素）を取り入れたブランデッドムービーを制作いただく 連携先募集：随時
				自治体	各企業と同じく、自治体が推進するデコ活活動の要素を取り入れたブランデッドムービーを制作いただく 連携先募集：随時
「移動」の行動変容促進	「公共交通の利用促進」を啓蒙するだけなく、その効果を測定し、行動変容に応じたインセンティブを付与 • 内容：「公共交通の利用促進」を目的としたイベント等の啓蒙機会と、公共交通のデジタル乗車券等を連携させ、その効果想定とインセンティブ付与をワンストップで実現 • 日時：随時 • 場所：全国各地	自治体、交通事業者、その他	「公共交通の利用促進」を目的とした、イベント等の啓蒙機会。その際のWEB・チラシ・ポスター等を用いたコンテンツの発信。そのイベント等を通じて、行動変容した消費者へのインセンティブの提供 連携先募集：随時	提案者 RYDE	「公共交通の利用促進」を目的としたイベント等の啓蒙機会と、公共交通のデジタル乗車券等を連携させ、その効果想定とインセンティブ付与をワンストップで実現するプラットフォームの提供 「RYDE PASS アプリ」上でのデジタル乗車券やシェアサイクル・オンデマンド交通等のモビリティサービスを提供。また、同アプリ上の、マーケティング機能の提供やデータ分析等の業務支援

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	高齢者の「命を守る健康・省エネルーム」の普及による省エネと地域活性の実現 • 「健康日本21」に盛り込まれた "住宅の良好な温熱環境" に向けた普及啓発 • 特に寒い住宅の影響を受けやすい高齢者が暮らす住宅の断熱改修を進めるための、国と自治体による補助制度および信頼できる地域の設計・施工業者の育成と認定制度	提案者 健康・省エネ住宅を推進する国民会議	• 国土交通省「医療・建築連携自治体実践委員会」と３省庁によるシンポジウムの開催 • 自治体、医療福祉・住宅事業者への呼びかけ • 設計・施工者の人材育成と認定制度化 • 自治体、国民からの相談対応	自治体	「命を守る健康・省エネルーム」の地元関係者への普及啓発および補助金制度(8割補助等) づくり 連携先募集：随時
				住宅関連団体 建築事業者	モデルプランと事例の作成、および信頼できる設計・施工事業者の拡大、呼びかけ 連携先募集：随時
				医療福祉団体 事業者	「健康日本21」の取り組み方針に沿って、住宅の室内環境による健康影響に対する理解、高齢者への啓発 連携先募集：随時
インセンティブ	リユースカップサービスとそれに伴うCO2削減量の可視化 (オフィスビル) 提供価値 【導入企業】 社員の環境意識向上、プラゴミ・CO2削減量の対外的PRによる企業イメージの向上 【ユーザー】 リユースカップを使うと、アプリを介してクーポンをGET 【飲食店】 使い捨てカップコストの削減、リピート顧客の獲得	ビルオーナー デベロッパー	• リユースカップサービスを導入することにより、オフィスビル全体の廃棄物の削減を推進 • テナント企業様へのプロモーション 連携先募集：随時	提案者 三井化学	• カップの回収・洗浄・配送とユーザアプリを提供 • GHG排出量の少ないバイオマスPPで製造したリユースカップ販売 • 廃棄カップ素材の完全循環
				洗浄施設	都内で数万個/日のプラカップの洗浄 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
住宅	エコジョーズ普及推進プロジェクト • ドレン排水ルール変更自治体の増加によりエコジョーズ導入の基盤を構築 • 消費者および賃貸住宅オーナーへ、エコジョーズ導入に向けた働きかけを推進	提案者 日本ガス体エネルギー普及促進協議会/日本ガス石油機器工業会	• 自治体とドレン排水ルールの雨水処理への変更余地について議論 • ドレン排水ルール変更によるメリットやそのためのアクション等について、説明会等にて自治体へ向けて共有		
		自治体	WGとの議論/説明会等を踏まえ、ドレン排水ルール変更について検討 連携先募集：随時		
普及・啓発	地球温暖化啓発活動に取り組む団体等への広報ソリューション提供 内容: 加盟各新聞社において、脱炭素社会の実現に向けた啓発特集を展開。直近では、信濃毎日新聞社での「りんごと脱炭素社会」等を通じ、読者に対し、脱炭素につながる行動変容の呼びかけを展開。地元自治体や企業との連携により大きなうねりを創出するケースも多々	多様な機関	地球温暖化啓発活動に取り組む団体等の広報活動支援 内容: 加盟各新聞社の多様な機能を活用し、当該団体に対し、広報ソリューションを提供。新聞広告をはじめとした、各新聞社のSNSの活用やパブリシティ面でのサポート。課題によっては、各地の小中学校や経済団体との連携等も可能。広報分野の多様な支援により、活動をサポート 連携先募集：随時	提案者 全国地方新聞社連合会	• 47都道府県の有力地方新聞社（営業セクション）で組成する団体 • 各都道府県のメディアやステークホルダーと連携し、地域の実情に合わせた企画・コンサルティングにより、国や外郭団体等の政策遂行を広告掲載、イベント、シンポジウム等でサポート

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
インセンティブ	「One Team Challenge 2025 夏」を実施 従業員の環境配慮行動によるCO_2削減量を可視化し、複数企業で成果を出すことで、「従業員の行動変容の重要性」を社会に発信し、機運醸成を目指す • 内容：環境意識向上・行動変容促進アプリを活用して、自社の従業員の教育/啓蒙を実施・浸透させたい企業との合同キャンペーン実施 • 日時：2025年6月~7月	提案者 NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	• 企業へキャンペーン参加を呼びかけ、環境配慮行動の結果をアグリゲート・発信 • Green Program for Employeeを提供（GXソリューション|ドコモビジネス）		
		企業/団体/国・自治体	• 複数企業にて、従業員の環境行動を可視化し、成果を社会に発信する取組へ参画頂く企業を募集 （参画企業の交流会も実施） 連携先募集：随時		
インセンティブ	社会貢献活動促進サービスの実装 • 脱炭素をはじめとした様々な社会課題解決に対して、行動変容基盤/アプリを整備 • アプリを通じてユーザーは、行動変容ミッションを実施し、達成時にインセンティブ（ポイント報酬）を受け取り	関西電力	• 行動変容基盤となるアプリケーションの開発・運用	企業 団体 自治体	• 社会貢献活動のテーマアイデアをいただき、生活者に促したい社会貢献のアクションをご提示いただく 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

	プロジェクト内容	参加企業・団体			
		「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
		企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
住宅	電気自動車シェアリングサービス • マンション入居者専用カーシェアサービスを2020年12月より開始 • 誰でも利用できるパブリック型カーシェアサービスを2024年10月より開始	提案者 九州電力株式会社	• 脱炭素の取り組みとしてPR • マンション等の付加価値向上 • 導入拠点のレジリエンス向上		
		企業/団体	• EVカーシェア導入を検討している企業等を募集 連携先募集：随時		
		自治体	• 公用車のEV化について、カーシェア開放を併せて検討している自治体を募集 連携先募集：随時		
普及・啓発	産学官マイアース地球環境教育プロジェクト • 生態系チームと地球温暖化チームによる対戦型トレカ • 全国各地の生態系をマイアース化 • 大学生、高校生が学校にて環境授業を行ったりイベントで啓発出展 • 切り札となる企業や自治体のカードも同時に制作			提案者 NPO法人SoELa	• 地域の生態系を子供達に伝えシビックプライドを醸成 • 企業や自治体の環境活動を子供や保護者にPR
				事業者 自治体	環境活動をPR • 企業の環境活動をトレカでPRしていただく • 一緒に制作やファシリテータとして活動したい高校、大学 • 地元の生態系や自然、文化など環境面からPRしたい自治体 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

プロジェクト内容	参加企業・団体			
	「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
	企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
観光 サステナブルツーリズムを広げる産官学共創プロジェクト『GREEN JOURNEY』 • コンセプトは「環境にやさしく、地域はうれしく、自分たちはとことん楽しい」 • 移動/食事/宿泊の全てにおいて環境に配慮した旅行体験の販売を通じ、国内旅行におけるCO2排出削減や、参画自治体における関係人口の創出、地域文化の発展を目指す	提案者 GREEN JOURNEY 推進委員会 （主幹企業） ・日産自動車 ・日本旅行 ・TBWA HAKUHODO	• 提携自治体及び環境省、観光庁とも連携したプロジェクトの普及・啓発・拡大 • サステナブル旅行プランの造成・販売 • EV利用環境の整備・拡充 • LINEを通じた旅行体験の強化 • 提携店舗・施設における体験整備 • 地元の方との交流体験「コネクトプログラム」の企画開発	自治体	• GREEN JOURNEYを体験する観光エリアの提供 連携先募集：随時
			レンタカー事業者	• 環境に優しい移動手段（EV）の提供 連携先募集：随時
			飲食・観光事業者	• 地産地消の食事や伝統文化に触れる体験の提供 連携先募集：随時
			宿泊事業者	• 環境に優しい宿泊施設・プランの提供 連携先募集：随時
			主幹企業	• 旅行パッケージ・LINEサービスの提供

プロジェクトの進捗状況（個別）

巻末資料

環境省

xx：前回協議会からの更新箇所

プロジェクト内容	参加企業・団体			
	「場・機会」の提供者		「製品・サービス」の提供者	
	企業・団体名	期待される役割	企業・団体名	期待される役割
太陽光・蓄電池の設置促進 地域脱炭素を推進している自治体と連携し、太陽光・蓄電池等のエネルギー機材の共同購買を通じて、地域エネルギーの自給率向上を推進 • 共同事業体として共同購買を地域住民に展開 • 地域住民向けの啓発活動と提案営業を実施 • 安心・納得で購入できる0次診断やシミュレーター(WEB)を提供 • 自治体と連携を推進	自治体	• 共同購入プログラムの展開 • 広報誌などによる住民への情報発信 連携先募集：随時	提案者 everiwa energy	• 共同購買者の募集 • 施工業者のマッチング • エネルギー機材の紹介
	地域企業(施工業者)	• 購買者へのエネルギー機材の見積・設置工事・保守 連携先募集：随時	共同事業者 (株)ライズコネクト (株)再エネ企画 エナジー・ソリューションズ(株) (株)C-RISE (一社)日本PVプランナー協会 (株)徳間書店 TETRAPOT(株)	• 機材調達 • 施工・保守事業者への支援 • 各種システム開発 • マーケティング活動 • 顧客サポート
	地域企業(小売)	• 環境価値の買取、ポイントを活用した地域への還元 連携先募集：随時		
住宅 横浜市が考える上位等級のススメ方 • 横浜市では、脱炭素社会の実現に向けて、断熱等級6、7や気密性能を備えた「健康・省エネ住宅」の普及を促進 • 「よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム」や「よこはま健康・省エネ住宅 事業者登録・公表制度」などの取組を実施	横浜市	• 公民連携による普及啓発の取組の共有(「よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム」) • 設計者・施工者の技術力向上を支援する取組の共有(「よこはま健康・省エネ住宅 事業者登録・公表制度」講習会の連携・テキストの提供等(有償))	住宅関連事業者	• 断熱等級6、7や気密性能等を備えた • 省エネ住宅の供給、既存住宅の省エネ改修(注文住宅をはじめ、建売、賃貸、集合住宅などのあらゆる住宅) 連携先募集：随時
			医療・健康関連事業者	• 省エネ住宅のメリット (健康・快適 等) の認知 • 業務での活用 連携先募集：随時
	他の自治体	• 断熱等級6、7や気密性能等を備えた省エネ住宅の普及促進 連携先募集：随時	メディア	• 省エネ住宅のメリット(健康・快適等)の認知 • 住まい手へのPR 連携先募集：随時

プロジェクトの進捗状況（一覧）

巻末資料

環境省

■連携実践プロジェクト・応援拠点については、これまで、合計93件のご提案をいただきました。
■そのうち、68件が進行中、25件が完了しております。

参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要	参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要
Playblue	サステナブルファッション	募集終了	アパレル企業の滞留在庫のアップサイクル・染め直し/地域の場での古着循環の実証	那須塩原市	ワーケーション	完了	ワーケーション体験研修の開催
東北電力	インセンティブ	募集終了	顧客へのインセンティブ付与による再エネ電源の普及促進/地域環境に優しい活動の支援	イオン	応援拠点	完了	ショッピングモールにおける、脱炭素配慮型製品・サービスを体験できる場の提供
全国清涼飲料連合会	リサイクル	完了	屋外自動販売機横に新機能リサイクルボックスを設置	東芝データ	インセンティブ	募集中	自治体/企業と連携し、購買データを活用した環境配慮型行動の普及促進
NTTドコモ	インセンティブ	完了(別案件に統合)	中立性・公共性を持ったプラットフォームを通じ、脱炭素に向けた活動に取り組むしゅちあの声を発信	さっぽろ雪まつり	応援拠点	完了	寒冷地における冷暖房機器の効果体験の場の設定
NTTドコモ	インセンティブ	完了(別案件に統合)	日常行動の脱炭素貢献を可視化・履歴を蓄積するログスコアを通じた、消費者へのインセンティブ付与	JR西日本	モビリティ	完了	AIを取り入れたデジタルスタンプラリー機能による公共交通利用の促進
東京電力	再エネ	募集中	オンライン太陽光発電シミュレーターの無料提供による既設住宅の太陽光発電設備設置の促進	KDDI	インセンティブ	募集中	ポイント付与による消費者の行動変容促進
小田急電鉄	ワーケーション	募集終了	滞在先地域における地域連携の観点を踏まえた拠点整備によるワーケーションの促進	KDDI	インセンティブ	募集中	地域脱炭素・住民の行動変容に向けたポイントの活用
損保ジャパン	ワーケーション	募集終了	SDGsの普及啓発・実践と、ワーケーションの組み合わせ	NTTコミュニケーションズ	インセンティブ	募集中	従業員の環境配慮行動と伴うCO2排出削減量の可視化を通じた、従業員の行動変容促進
DATAFLUCT	インセンティブ	完了	サッカーチームと連携した移動ログやCO2排出量の把握/サッカー観戦者への環境配慮型移動手段の提供	NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	インセンティブ	完了	従業員の環境配慮行動と伴うCO2排出削減量の可視化を通じた、従業員の行動変容促進
京都超SDGsコンソーシアム	教育	完了	環境課題をテーマとした学生の議論の場「ユースサミット」の開催	フォーエバーグリーン	応援拠点	完了	百貨店の場を活用したファミリー向けのSDGs啓発イベント
札幌市	応援拠点	完了	最先端の技術・取組を紹介する「環境広場ほっかいどう 2023 」の開催	モバイルソリューションティーアイシー	応援拠点	募集中	食用廃油回収の効率化に向けた、回収拠点の拡大

プロジェクトの進捗状況（一覧）

巻末資料

環境省

■連携実践プロジェクト・応援拠点については、これまで、合計93件のご提案をいただきました。
■そのうち、68件が進行中、25件が完了しております。

参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要	参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要
パナソニック/NTTドコモ/楽天/クCode for Japan	インセンティブ	募集中	PAIの導入検討（取組方針を打ち出す動画の作成）	そごう・西武	応援拠点	募集終了	商業施設における、子供向け環境啓発展示会・ワークショップの開催
ANA X	インセンティブ	募集中	移動や購買におけるCO2排出量の可視化とポイント付与による行動変容の促進	Blue Earth Project	普及啓発	募集中	高校生向け環境啓発ワークショップ「Blue Earth 塾」の開催
楽天	インセンティブ	完了	楽天ラクマ上でのインセンティブ付与によるクロスアクション促進についての実証	楽々	応援拠点	募集中	生産時のCO2排出量が少ない「ララひらたけ」の認知拡大と生産技術の展開
the Organic	意識啓発	募集中	「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト＆アンバサダーチームによる環境配慮商品の開発・普及の支援	ワンピース	普及啓発	募集中	「0円服の交換会」の開催
アジア航測	インセンティブ	募集中	「CO2CO2」の提供による国民・消費者行動の見える化・ポイント付与の実証	NBS長野放送	普及・啓発	完了	熱中症対策を促すCMの作成・放映
大阪府	インセンティブ	募集中	脱炭素ポイント付与による府民の脱炭素行動後押し	読売新聞	応援拠点	完了	「読売カーボンニュートラル・デイ Vol.3」でのパネルディスカッション
大阪府	インセンティブ	募集中	脱炭素ポイント付与による自治体明の脱炭素行動後押しの取組の他事業者への横展開	大地を守る会	応援拠点	完了	「100万人のキャンドルナイト@増上寺」2023に連動した施設の消灯協力
NPO法人気象キャスターネットワーク	応援拠点	募集中	環境・防災の啓発活動/製品PR	フォーエヴァーグリーン	応援拠点	完了	百貨店の催事場を活用した脱炭素製品の紹介やゼロカーボンシティ宣言都市の応援
東洋製罐	応援拠点	募集中	紙コップの水平リサイクル構築に向けた実証	SBパワー	インセンティブ	募集中	インセンティブ付与により消費者の節電を促すアプリ・機能の普及・強化
健康省エネ住宅を推進する国民会議	普及啓発	募集中	「命を守る一部屋（健康省エネルーム）推進事業」の実施	松山市	応援拠点	完了	「まつやま環境フェア」の開催
静岡鉄道	応援拠点	完了	COOL CHOICE 2023 in しずおかでのブース出展/周遊企画との連携	日揮ホールディングス	応援拠点	募集中	廃食用油の活用プロジェクトと「Fry to Fly Project」の実施

プロジェクトの進捗状況（一覧）

巻末資料

環境省

■連携実践プロジェクト・応援拠点については、これまで、合計93件のご提案をいただきました。
■そのうち、68件が進行中、25件が完了しております。

参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要	参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要
太陽光発電協会	住宅	募集中	太陽光発電協会（JPEA）サイトでの初期費用0円ソーラーサービスの紹介	SWiTCH	国際・教育・人材育成	募集中	脱炭素のオンライン教材「チャレンジ1.5℃」の展開
UPDATER	宅配/通販	募集中	エシカルECショップ「TADORi」の普及・浸透	ソニーコンピュータサイエンス研究所OXSチーム	食・GHG見える化等	募集中	食料システムのGHGや生物多様性への影響の見える化と、食の選択に関する構造的なインセンティブの確立
全国クリーニング生活衛生同業組合連合会	サステナブルファッション	完了	クリーニング業界日本最大級のイベント「クリーニング産業総合展2024」の開催	日鉄ソリューションズ	教育	募集中	地域の特色を反映したプログラミング教育／環境教育の展開
三越伊勢丹	サステナブルファッション	募集中	イベント「FUTURE FASHION EXPO」の開催	日本総合研究所	普及啓発	募集中	買い物と教育での行動変容「みんなで減CO2(ゲンコツ)プロジェクト」の実施
ビビッドガーデン	食	募集中	食品ロス削減や持続可能な海や自然資源の保持を、様々な企業と連携し目指す「食べチョク一次産業SDGsプロジェクト」	大宮アルディージャ	普及啓発	完了	大宮アルディージャデコ活AtoZキックオフデーの開催
栄養まるごと推進委員会	食	募集中	野菜や果物の皮(食べられるのに捨てられている部分)を食べる仕組みをつくり、家庭から出る生ごみを削減する	富士通	GHG可視化	募集中	環境アプリ「Green Carb0n Club」による、自治体市民の環境配慮行動の促進
K's開発	意識啓発	募集中	解体・土木工事業務におけるテレワーク実現に向けて、申請・契約の電子化の推進	博報堂UoCソーラー学園祭ゼミ	インセンティブ	募集中	教育現場を起点にエネルギー自律分散を地域の文化として普及させる「ソーラー学園祭」の実行
アドバコム	教育	募集中	小学生世代と企業を結ぶ次世代環境プラットフォームの形成	埼玉県温暖化防止センター	住宅	募集中	社会実装型取組等支援 省エネ断熱お助け隊（仮称）
NTTドコモ	インセンティブ	募集中	日常行動の脱炭素貢献を可視化・履歴を蓄積するログ・スコアを通じ、消費者のモチベーション向上を促進	埼玉県温暖化防止センター	モビリティ	募集中	EV導入を加速するデコドライブコンテスト
関西電力	インセンティブ	募集中	web3を活用した脱炭素行動変容促進のサービス実装	TOPPANデジタル	インセンティブ	募集中	QR決済アプリ/SaaSによる日常行動・購買決済時のインセンティブバリューを付与を通じて、地域住民の環境貢献行動促進
GDBL	啓発・行動変容	募集中	地域住民の脱炭素型ライフスタイルの浸透を促すアプリ・機能の普及・強化	TBM	普及啓発	募集中	再生材活用の製品普及を促進することで、資源循環/脱炭素化を推進

プロジェクトの進捗状況（一覧）

巻末資料

環境省

■連携実践プロジェクト・応援拠点については、これまで、合計93件のご提案をいただきました。
■そのうち、68件が進行中、25件が完了しております。

参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要	参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要
DATAFLUCT	インセンティブ	募集中	地域のみんなでエコ活に取り組んで「特別な体験」ができるサービスbecoz challengeの展開(名古屋で実証中)	クラダシ	普及啓発	募集中	消費者に向けた「おいちい(おいしい地球をいつまでも。)プロジェクト」を実施し、食と地球環境のつながりについて啓発
2025年日本国際博覧会協会	普及啓発	募集中	万博をきっかけに脱炭素行動を広めていく「EXPOグリーンチャレンジ」を実施	ゼンドラ	サステナブルファッション	完了	「こども服の無料回収」と「無償譲渡会」の開催によるリユース推進と子育て世帯への支援
ダイスクリエイティブ/DEA	行動変容	募集中	Web3を活用した新・広告モデルで汎用的な課題解決への行動変容を実現するプロジェクト	NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	インセンティブ	完了	「One Team Challenge 2024 夏」の実施
NBS長野放送	住宅普及啓発	完了	ZEH・耐震性などの最新の住宅情報の共有による普及促進	山梨県/岡山市/アイチューザー	普及啓発	募集中	ゼロカーボンシティ宣言している自治体が、それを達成するための気候変動アクションを地元のJクラブと連携して促進
KlimaDAO JAPAN	インセンティブ	募集中	NFTを活用した来場者協力型のイベントカーボンオフセットシステム「グリーンNFT」	NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	インセンティブ	完了	「ONE TEAM CHALLENGE @品川(仮)」の開催
RYDE	インセンティブ	募集中	「公共交通の利用促進」を啓蒙するだけなく、その効果を測定し、行動変容に応じたインセンティブを付与	ショートショート フィルムフェスティバル & アジア	普及啓発	募集中	一般消費者(国民)に「デコ活」コンセプトの普及・啓発
STUDIO SPOBY	普及啓発	募集中	官民連携の「脱炭素エキデン」プロジェクトを通じた、市民と企業の従業員の行動変容の促進	大阪府	行動変容等	募集中	商品等へのカーボンフットプリント(CFP)表示による脱炭素消費行動の促進に向けた、大阪府からの周知・啓発
浦安D-Rocks	応援拠点	募集中	「D-Rocks Sustainability Hub」の開設	アミアズ	サステナブルファッション	募集中	廃棄される衣料品を回収し、アップサイクルし市場に提供する衣料循環プロジェクト「withal」を実施
健康・省エネ住宅を推進する国民会議	インセンティブ	募集中	高齢者の「命を守る健康・省エネルーム」の普及による省エネと地域活性の実現	三井化学	インセンティブ	募集中	リユースカップサービスとそれに伴うCO2削減量の可視化(オフィスビル)
日本ガス体エネルギー普及促進協議会/日本ガス石油機器工業会	住宅	募集中	エコジョーズ普及推進プロジェクト	全国地方新聞社連合会	普及啓発	募集中	地球温暖化啓発活動に取り組む団体等への広報ソリューション提供
NTTコミュニケーションズ/NTTコムウェア	インセンティブ	募集中	「One Team Challenge 2025 夏」の実施	関西電力	インセンティブ	募集中	社会貢献活動促進サービスの実装

プロジェクトの進捗状況（一覧）

巻末資料

環境省

■連携実践プロジェクト・応援拠点については、これまで、合計93件のご提案をいただきました。
■そのうち、68件が進行中、25件が完了しております。

参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要	参画団体名	取組テーマ	ステータス	概要
九州電力	住宅	募集中	電気自動車シェアリングサービス	SoELa	普及啓発	募集中	産学官マイアース地球環境教育プロジェクト
GREEN JOURNEY 推進委員会	観光	募集中	サステナブルツーリズムを広げる産官学共創プロジェクト『GREEN JOURNEY』	エブリワエナジー	再エネ	募集中	太陽光・蓄電池等のエネルギー機材の共同購買を通じて、地域エネルギーの自給率向上を推進
横浜市	住宅	募集中	横浜市が考える上位等級のススメ方				

お問合せ先

環境省 地球環境局 デコ活応援隊(脱炭素ライフスタイル推進室)

［隊長(室長)］島田

［担当］井原、飯田、稲谷、金井、郡司、中村(幸)、中山、金井塚
奥野、武内、竹満、名越、野口、松本、中村(広)

住所:〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2

E-mail:decokatsu@env.go.jp　TEL:03-5521-8341(直通) ※土日祝除く

デコ活応援団事務局(ボストン・コンサルティング・グループ(BCG))

E-mail:Decarbonized@bcg.com　TEL:03-6387-7198(直通)※土日祝除く

※デコ活応援団に関することはなんでもご連絡ください！

デコ活ローカル (地域地球温暖化防止活動推進センター)

全国に59か所、どこでも相談が無料でできます。各デコ活ローカルの連絡先等はこちらから！

デコ活ジャパン (全国地球温暖化防止活動推進センター)

※全国各地で身近な相談先をお求めであればこれらの機関にご連絡ください！

参考資料

「デコ活」（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）とは

環境省

○2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向け、2022年10月に発足した国民のみなさまの**行動変容・ライフスタイル転換**を強力に後押しするための新しい国民運動です。
○脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・絵姿をご紹介するとともに、**国・自治体・企業・団体等が連携**し、国民のみなさまの新しい暮らしを後押しします。

脱炭素の実現に向け、暮らし、ライフスタイルの分野でも大幅なCO_2削減が求められます。

しかし、国民のみなさまの行動に具体的に結びついているとは言えない状況です。

❶例えば10年後など、脱炭素につながる**将来の豊かな暮らしの全体像、絵姿**をお示しします。

❷国、自治体、企業、団体等で共に、**国民のみなさまの新しい暮らしを後押し**します。

国際的（G7・G20等）にも

- 日本から**製品・サービスをパッケージにした新しいライフスタイル**の提案・発信
- **官民連携によるライフスタイル・イノベーション**の国際協調を提案・発信

↓

国内での新たな消費・行動の喚起とグローバルな市場創出を促します。

「デコ活」の全体像（脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの絵姿）

環境省

○今から約10年後、 **生活がより豊かに、より自分らしく快適・健康**で、そして2030年温室効果ガス削減目標も同時に達成する「新しい豊かな暮らし」を提案をします。

新国民運動の愛称「デコ活」

○2023年7月に愛称が「デコ活」に決定し、同年8月、ロゴマーク、メッセージ、アクション等も決定しました。

愛称

国民に広く公募し（8,200件の応募）、愛称公募選定会議で**「デコ活」**※に決定（生みの親↑）

※二酸化炭素(CO_2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と環境に良いエコ(Eco)を含む"デコ"と活動・生活を組み合わせた新しい言葉

普及浸透 ↓ 実践

◆ ロゴ・メッセージ・アクション

デコ活
くらしの中のエコろがけ

◆ **“くらしの10年ロードマップ”**を策定
進捗フォローアップを行い計画的に実行

デコ活アクション まずはここから

- デ 電気も省エネ　断熱住宅
- コ こだわる楽しさ　エコグッズ
- カ 感謝の心　食べ残しゼロ
- ツ つながるオフィス テレワーク

「くらしの10年ロードマップ」の策定

デコ活
くらしの中のエコろがけ

○デコ活応援団における協議やパブリックコメントの内容を踏まえ、2024年2月に「くらしの10年ロードマップ」を策定しました。

策定の背景

「新資本主義実行計画（R5.6.16閣議決定）」に基づき、国民のみなさまの行動変容・ライフスタイル転換を促し、脱炭素につながる新しい価値創造・豊かな暮らしを実現するために必要な方策・道筋を示すべく策定しました。

※「新資本主義実行計画（R5.6.16閣議決定）」における記載内容

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしをつくる国民運動」を通じ、国民・消費者の行動変容・ライフスタイル変革等を促すため、グリーンライフ・ポイントやナッジの活用等も含めたロードマップを2023年度中に策定する。」

分野と今後

絵姿に基づき、暮らしの全領域（衣食住・職・移動・買物）を7つの分野に分けました。

① 住[外] 住宅の省エネ化・再エネ導入 (断熱化、太陽光発電 等)	② 住[内] エコグッズの選択 (LED、家電、給湯、節水 等)	③ 衣 クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションの実践	④ 買・食 地産地消、適量購入・食べきり ごみの削減・分別	⑤ 職 テレワークの実践	⑥ 移 電動車の購入 環境負荷がより少ない移動手段の選択	⑦ 基盤 情報 (教育・ナッジ) インセンティブ

進捗は毎年、フォローアップを行い、必要に応じて取組・対策を強化します（PDCAサイクルの着実な実施）。なお、その際、必要な項目は「家庭CO_2統計」等を利用し、効率的かつ効果的な調査や把握を行います。

また、中間地点で進捗評価を行い、必要に応じてロードマップを見直します。

「くらしの10年ロードマップ」（概要）

デコ活 くらしの中のエコろがけ

○初めて**国民・消費者目線**で、**脱炭素につながる豊かな暮らしの道筋**（課題と仕掛け）を**全領域**（衣食住・職・移動・買物）で明らかにし、**官民連携**により行動変容・ライフスタイル転換を促進します。

国民にとっての**ボトルネック**

課題解消に向けた**仕掛け**（主な対策）

		2024~2026	2027~2029	2030~
意欲	導入メリット・意義が不明 昔のイメージのまま敬遠 手間・難しさの忌避感 問題への理解・関心不足	メリット・意義、最新情報を導入機会と同時に伝達（商業・公共施設等を体験・体感の場に）		
		新築/既存住宅リフォーム+太陽光発電設備・高効率給湯器等のパッケージ化	住	
		商品・ブランド別のエシカル度の見える化	衣	
		サステナブルツアー（出張・旅行 等）、カーボンオフセット付き旅行保険等	移	
		科学的情報等を行動とセットで提供（DXを活用したワクワク感、楽しさなどの動機付け）	基盤	
実践	初期費用・大規模支出 導入に時間がかかる 機会・情報が限定・不十分 慣習・制度が実践を妨ぐ	サブスクリプション型サービスやPPA・リース、環境配慮型ローン等の提供拡大		
		公的支援情報を分かりやすく提供し、複数補助制度の一括申請の受付を拡大	住	
		通常リフォームに合わせた+αの断熱、家電販売時の省エネ・再エネのパッケージ提案	住	
		リペア、アップサイクル・染め直し等、衣類の交換会、回収リサイクルの場の拡大	衣	
		フードシェアリング、フードドライブ・フードバンク活動、エシカル商品サービス等の拡大	買・食	
		テレワークとマッチするよう必要に応じてルール見直し、必要なサービス・インフラ・情報提供	職	
		データ活用した行動見える化、ディマンドレスポンス、住民・従業員へのインセンティブ拡大	基盤	
		費用対効果に優れた気付き・ナッジの提供	基盤	

行動制約 → 行動変容・ライフスタイル転換

「デコ活」における連携・サポートの例

環境省

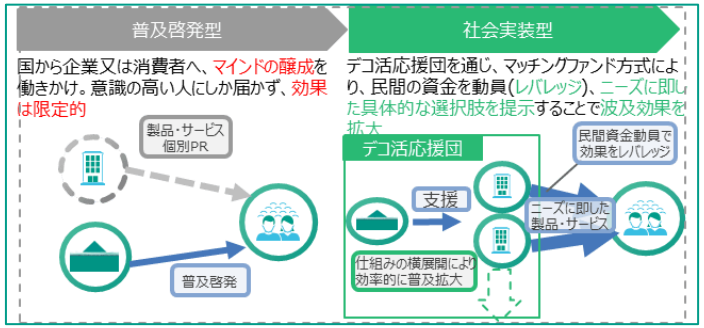
○「デコ活」における主な連携・サポートは、以下のとおりです 。
○詳細は、ポータルサイト（https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/）をご確認ください。

●「デコ活応援団」による連携・マッチング

デコ活応援団
（新国民運動官民連携協議会）

●脱炭素型「取組・製品・サービス」の発信

●「補助金」による社会実装型取組支援



●「デコ活応援隊」による後押し・サポート

デコ活
くらしの中のエコろがけ

官民連携でみなさまの行動変容・ライフスタイル転換を後押しします！